官報　第八千二百五十四號　明治四十三年十二月二十四日　土曜日　印刷局

○皇室令

朕皇族會議及樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ皇室財産令ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年十二月二十三日

宮内大臣　子爵渡邊千秋

内閣總理大臣兼大藏大臣　侯爵桂　太郎
内務大臣　法學博士男爵平田東助
司法大臣　子爵岡部長職

皇室令第三十三號

皇室財産令

第一章　御料

第一節　總則

第一條　御料ハ世傳御料及普通御料トス

第二條　御料ニ關スル法律上ノ行爲ニ付テハ宮内大臣ヲ以テ其ノ當事者ト看做ス但シ宮内大臣ハ所部ノ官吏ヲシテ代理セシムルコトヲ得

第三條　民法第一編乃至第三編商法及附屬法令ハ皇室典範及本令其ノ他ノ皇室令ニ別段ノ定アルトキニ限リ御料ニ關シ之ヲ準用ス

第二節　世傳御料

第四條　皇室典範第四十六條ノ規定ニ依リ世傳御料ニ編入シタル財産ノ公告ニハ左ノ事項ヲ掲クヘシ

一　土地ニ付テハ其ノ所在地目地番及面積

二　建物ニ付テハ其ノ所在種類構造及建坪

三　其ノ他ノ物件ニ付テハ其ノ品目種類及箇數

第五條　世傳御料ニ屬スル財産ニ付テハ其ノ種類ニ從ヒ各臺帳ヲ設ケ前條ニ掲ケタル事項ノ外土地ニ付テハ由緒建物ニ付テハ建造者年代及由緒其ノ他ノ物件ニ付テハ製作者筆者年代及由緒ヲ登錄スヘシ

前項ニ掲ケタル事項ノ外宮内大臣ニ於テ必要ト認メタルモノハ勅裁ヲ經テ之ヲ臺帳ニ登錄スルコトヲ得

第六條　世傳御料ニ屬スル土地ノ臺帳ニハ圖面及疆界簿ヲ添附シ建物ノ臺帳ニハ圖面ヲ添附スヘシ

第七條　世傳御料ニ屬スル財産ノ臺帳ハ圖書寮ニ於テ尚藏ス

第八條　世傳御料ニ屬スル財産ハ重大ナル事由ヲ生シタル場合ニ限リ其ノ解除ヲ爲スコトヲ得

前項ノ解除ハ樞密顧問ニ諮詢シ勅書ヲ以テ之ヲ定メ宮内大臣之ヲ公告ス

第九條　世傳御料ニ屬スル財産ハ必要アルトキハ勅裁ヲ經テ之ニ變更ヲ加ヘ又ハ之ヲ修補改築スルコトヲ得

第十條　前二條ノ場合ニ於テハ臺帳ニ事由ヲ附記シ且異動ノ登錄ヲ爲スヘシ

登錄又ハ附記ノ事項ニ異動ヲ生シタル場合亦同シ

前二條ノ場合ヲ除クノ外世傳御料ニ屬スル財産ニ異動ヲ生シタルトキハ勅裁ヲ經テ前項ノ手續ヲ爲スヘシ

第十一條　左ノ場合ニ於テハ勅裁ヲ經テ臺帳ノ登錄又ハ附記ヲ訂正スヘシ

一　登錄又ハ附記ノ事項若ハ文字ニ錯誤アリタルトキ

二　土地ノ登錄面積實測面積ト異ナルトキ

第十二條　第五條及前二條ノ規定ニ依リ登錄附記又ハ訂正ヲ爲シタルトキハ臺帳ニ其ノ年月日ヲ記入シ宮内大臣主管部局ノ長官及圖書頭之ニ捺印スヘシ

第十三條　世傳御料ニ關シ公告ヲ經タル事項ニ異動ヲ生シタルトキハ宮内大臣之ヲ公告ス

第十四條　世傳御料ノ果實ハ普通御料ニ屬ス變更修補又ハ改築ニ因リテ生シタル材料亦同シ

本文
許 8254 号
本文

第十五條　世傳御料ニ屬スル土地ノ上ニ新ニ物權ヲ設定スルハ公用又ハ公益事業ノ爲ニ必要ナル場合ニ限ル

前項ノ規定ニ依リテ物權ヲ設定スルニハ樞密顧問ニ諮詢シタル後之ヲ勅裁ス

第十六條　世傳御料ニ屬スル土地ノ上ニ物權ヲ設定シタルトキハ宮內大臣之ヲ公告ス其ノ公告シタル事項ニ異動ヲ生シタルトキ亦同シ

前項ノ公告ハ登記ト同一ノ效力ヲ有ス

第十七條　前條ニ規定シタルモノヲ除クノ外世傳御料ニ編入シタル不動產ニ關スル權利ハ登記ヲ爲サシテ第三者ニ對抗スルコトヲ得

登記シタル不動產ヲ世傳御料ニ編入シタル場合ニ於テハ宮內大臣ハ遲滯ナク其ノ登記ノ抹消ヲ登記所ニ囑託スヘシ

第三節　普通御料

第十八條　普通御料ニ屬スル財產ニ付テハ其ノ種類ニ從ヒ必要ナル帳簿又ハ目錄ヲ設ケ之ニ其ノ現況價格及異動ヲ登錄シ土地ニ付テハ圖面及疆界簿ヲ添附スヘシ但シ公用又ハ公益事業ニ供スル物件ニ付テハ其ノ現況及價格ヲ登錄スルコトヲ要セス

第十九條　普通御料ニ屬スル財產ノ帳簿又ハ目錄ハ主管部局ニ於テ保管ス

第二十條　內廷ニ屬スル財產ノ管理ニ關スル規程ハ宮內大臣勅裁ヲ經テ之ヲ定ム

第二章　皇族財產

第一節　總則

第二十一條　第二條第三條及第十八條乃至第二十條ノ規定ハ太皇太后皇太后皇后皇太子皇太子妃皇太孫皇太孫妃未タ婚嫁セサル未成年ノ皇子及皇太子皇太孫ノ子ニシテ未タ婚嫁セサル未成年者ノ財產ニ關シ之ヲ準用ス

第二十二條　民法第一編乃至第三編商法及附屬法令竝公益ノ爲ニスル財產ノ收用徵發又ハ制限ニ關スル法令ハ皇室典範及本令其ノ他ノ皇室令ニ別段ノ定アルトキニ限リ皇族ニ之ヲ適用ス但シ前條ニ揭ケタル皇族ハ此ノ限ニ在ラス

第二十三條　皇族臣籍ニ在ル者ノ遺贈ニ因リテ受遺者タルトキハ民法第五編第六章及第七章ノ規定ニ依ル

太皇太后皇太后皇后皇太子皇太子妃皇太孫皇太孫妃ハ遺贈ヲ受クルコトナシ

第二節　治產能力

第二十四條　未タ婚嫁セサル未成年ノ皇族財產ニ關スル法律上ノ行爲ヲ爲スニハ其ノ法定代理人ノ同意ヲ受クヘシ

前項ノ規定ニ反スル行爲ハ之ヲ取消スコトヲ得

第二十五條　前條ノ規定ハ法定代理人ニ於テ處分ヲ認諾セル財產ニ關スル行爲及單ニ權利ヲ得又ハ義務ヲ免ルヘキ行爲ニ之ヲ適用セス

第二十六條　前二條ノ規定ハ皇室典範第五十三條ニ依ル禁治產者ニ之ヲ準用ス

第二十七條　皇族精神ノ重患アルトキハ勅旨ヲ以テ禁治產ヲ宣告スルコトアルヘシ

前項ノ規定ニ依リ禁治產ヲ宣告セラレタル者ハ之ヲ後見ニ付ス

第二十八條　前條ノ禁治產者ノ行爲ハ之ヲ取消スコトヲ得

第二十九條　皇族精神ノ耗弱ナルトキ又ハ身體ノ重患アルトキハ勅旨ヲ以テ準禁治產ヲ宣告スルコトアルヘシ

前項ノ規定ニ依リ準禁治產ヲ宣告セラレタル者ハ之ニ保佐人ヲ附ス

民法第十二條第一項及第三項ノ規定ハ準禁治產者ニ之ヲ準用ス

第三十條　禁治產又ハ準禁治產ノ宣告及解除ハ皇族會議ニ諮詢シタル後之ヲ勅裁ス

第三十一條　禁治產又ハ準禁治產ノ宣告及解除ハ宮內大臣之ヲ公告ス

保佐人ハ勅選ニ由ル

第三十二條　未成年者及女子ハ保佐人タルコトヲ得ス

第三十三條　保佐人ハ正當ノ事由アルトキハ勅許ヲ經テ辭任ヲ爲スコトヲ得

第三十四條　保佐人ノ解任ハ勅旨ニ由ル

第三十五條　民法第十九條及第二十條ノ規定ハ未タ婚嫁セサル未成年者禁治產者及準禁治產者ノ行爲ニ之ヲ準用ス

第三十六條　本節ノ規定ハ太皇太后皇太后皇后皇太子皇太子妃皇太孫皇太孫妃未タ婚嫁セサル未成年ノ皇子及皇太子皇太孫ノ子ニシテ未タ婚嫁セサル未成年者ニ之ヲ適用セス

第三節　皇族男子ノ遺留財產

第三十七條　皇族男子ハ遺留財產ヲ設定シ又ハ之ヲ增加スルコトヲ得

第三十八條　遺留財產ヲ設定シ又ハ增加セムト欲スル者ハ遺言ヲ以テ其ノ意思ヲ表示スルコトヲ得

第三十九條　遺留財產ヲ設定シ又ハ增加セムト欲スル者ハ遺贈ヲ以テ其ノ財產ノ目錄ヲ添ヘ其ノ旨ヲ宮內大臣ニ申述スヘシ

第四十條　遺留財產ヲ設定シ又ハ增加スルニハ其ノ財產ノ目錄ヲ添ヘ其ノ旨ヲ宮內大臣ニ申述スヘシ

第四十一條　未タ婚嫁セサル未成年者禁治產者及準禁治產者ハ遺留財產ヲ設定シ又ハ增加スルコトヲ得ス

第四十二條　遺留財產ヲ設定又ハ增加セムト欲スル者ハ其ノ財產ノ目錄ヲ添ヘ其ノ旨ヲ宮內大臣ニ申述スヘシ

第四十條ノ場合ニ於テハ遺言ノ效力ヲ生シタル後相續人又ハ其ノ法定代理人ニ於テ遲滯ナク前項ノ手續ヲ爲スヘシ

第四十三條　前條ノ申述アリタルトキハ宮內大臣ハ財產ノ目錄ヲ審査シ支障ナシト認メタルトキハ其ノ財產ニ付キ之ヲ遺留財產ト爲サムトスル申述アリタル旨ヲ勅裁ヲ經テ一週間公告スヘシ

前項ノ公告ニハ土地ニ付テハ其ノ所在地目及地番建物ニ付テハ其ノ所在及種類其ノ他ノ物件ニ付テハ其ノ品目種類個數其ノ他必要ナル事項ヲ揭クヘシ

第四十四條　前條ノ規定ニ依リ公告シタル財產ニ關シ權利ヲ主張セムト欲スル者ハ前條第一項ノ公告期間滿了ノ後三十日內ニ故障ヲ宮內大臣ニ申出ツルコトヲ要ス

前項ノ期間內ニ故障ノ申出ナキトキハ登記ナキ權利ハ之ヲ主張スルコトヲ得ス登錄國債ニ付キ登錄ナキ權利亦同シ

第四十五條　宮內大臣ハ故障ノ申出ナキ財產ニ限リ之ヲ遺留財產ト爲スコトニ付キ勅許ヲ受クヘシ

第四十六條　遺留財產ノ設定又ハ增加ノ勅許アリタルトキハ宮內大臣ハ其ノ旨及第四十二條第二項ニ揭ケタル事項ヲ公告スヘシ

第四十七條　遺留財產設定增加ノ申述者又ハ遺言者

一　勅許ノ年月日

二　土地ニ付テハ其ノ所在地目地番及面積建物ニ付テハ其ノ所在種類構造及建坪其ノ他ノ物件ニ付テハ其ノ品目種類個數其ノ他必要ナル事項

三　土地ニ付テハ其ノ所在地目地番及面積建物ニ付テハ其ノ所在種類構造

第四十八條　遺留財產中有價證券アルトキハ之ニ遺留財產タル旨ヲ記入シ登錄國債アルトキハ國債登錄簿ニ遺留財產タル旨ノ登錄ヲ經ヘシ

第四十九條　遺留財產ノ相續ハ其ノ所有者タル皇族ノ薨去ニ因リテ開始ス

第五十條　遺留財產ノ設定者ヨリ出テタル男系ノ皇族男子皇位繼承ノ順序ニ依リ之ヲ相續ス

第五十一條　遺留財產ノ相續ハ之ヲ抛棄スルコトヲ得ス

第五十二條　遺留財產ノ相續アリタルトキハ宮內大臣ハ其ノ旨ヲ公告シ且之ヲ臺帳ニ附記スヘシ

第五十三條　遺留財產ハ勅許ヲ經テ其ノ管理ヲ宮內大臣ニ委託スルコトヲ得

第五十四條　相續開始前ノ申述ニ係ル遺留財產ノ設定又ハ增加ニ付キ相續開始ノ後勅許アリタルトキハ其ノ設定又ハ增加ハ相續開始ノ時ニ遡リテ其ノ效力ヲ生ス遺言ニ基ツク遺留財產ノ設定又ハ增加ノ勅許アリタルトキ亦同シ

第五十五條　遺留財產ノ果實ハ遺留財產ニ屬セス變更修補又ハ改築ニ因リテ生シタル材料亦同シ

第五十六條　遺留財產ハ之ヲ處分スルコトヲ得

遺留財產ニ付キ地上權永小作權又ハ地役權ヲ設定セムトスルトキハ勅許ヲ受クヘシ

第五十七條　遺留財產ハ之ヲ執行行爲ノ目的ト爲スコトヲ得ス

第五十八條　遺留財產所有者ハ勅許ヲ經テ遺留財產ノ全部又ハ一部ヲ廢止スルコトヲ得

第五十九條　第四十條乃至第四十二條及第五十四條ノ規定ハ遺留財產ノ廢止ニ之ヲ準用ス

第六十條　遺留財產ノ相續人ナキトキハ之ヲ廢止シタルモノト看做ス

第六十一條　遺留財產ノ廢止其ノ他ノ異動ヲ生シタル場合ニ於テハ宮內大臣ハ其ノ旨ヲ公告シ且臺帳ニ事由ヲ附記シテ異動ノ登錄ヲ爲スヘシ

前項ノ公告ニハ第四十三條第二項ノ規定ヲ準用ス

第六十二條　本節ノ規定ハ皇太子皇太孫ニ之ヲ適用セス

第四節　遺產相續

第六十三條　遺產相續ハ皇族ノ薨去ニ因リテ開始ス

第六十四條　遺產相續ハ左ノ順位ニ依ル

第一　直系卑屬

第二　配偶者

第三　直系尊屬

第四　兄弟姉妹

前項ノ規定ニ依リ直系卑屬又ハ直系尊屬ノ間ニ於テ遺產相續ヲ爲スハ親等ノ異ナリタル者ノ間ニ在リテハ其ノ近キ者ヲ先ニシ親等ノ同キ者ハ同順位ニ於テス

第六十五條　前條ノ規定ニ依リ遺產相續ヲ爲スヘキ直系卑屬相續開始前ニ薨去又ハ死亡シタル場合ニ於テ其ノ者ニ直系卑屬アルトキハ其ノ直系卑屬ハ其ノ者ノ順位ニ於テ遺產相續ヲ爲ス

第六十六條　遺產相續人相續ノ抛棄ヲ爲サムト欲スルトキハ自己ノ爲ニ相續ノ開始アリタルコトヲ知リタル時ヨリ三箇月內ニ其ノ旨ヲ宮內大臣ニ申述スヘシ

遺產相續人前項ノ期間內ニ抛棄ノ申述ヲ爲ササリシトキハ相續ノ承認ヲ爲シタルモノト看做ス

第六十七條　遺產相續人ハ相續ノ承認前ニ於テ相續財產ヲ處分スルコトヲ得ス共同相續人ノ承認又ハ抛棄前亦同シ

第六十八條　相續財產ハ相續ノ承認アルマテ宮內大臣之ヲ管理ス共同相續人ノ承認又ハ抛棄前亦同シ

前項ノ規定ハ遺言執行者アル場合ニ之ヲ適用セス

第六十九條　同順位ノ遺產相續人數人アルトキハ其ノ各自ノ相續分ハ相均キモノトス但シ直系卑屬數人アルトキハ庶子ノ相續分ハ嫡出子ノ相續分ノ二分ノ一トス

第七十條　第六十五條ノ規定ニ依リテ遺產相續人タル直系卑屬ノ相續分ハ其ノ直系尊屬ノ受クヘカリシモノニ同シ但シ直系卑屬數人アルトキハ其ノ各自ノ直系尊屬ノ受クヘカリシ部分ニ付キ前條ノ規定ニ從ヒテ其ノ相續分ヲ定ム

許可 8254 本文

第七十一條　被相續人ハ前二條ノ規定ニ拘ラス遺言ヲ以テ共同相續人ノ相續分ヲ定ムルコトヲ得

被相續人ニ於テ共同相續人中ノ一人又ハ數人ノ相續分ノミヲ定メタルトキハ他ノ共同相續人ノ相續分ハ前二條ノ規定ニ依リテ之ヲ定ム

第七十二條　被相續人ハ遺言ヲ以テ相續財産分割ノ方法ヲ定ムルコトヲ得

第七十三條　相續財産ノ分割ニ付キ協議調ハサルトキハ宮內大臣勅裁ヲ經テ之ヲ爲ス

第七十四條　民法第九百六十八條第千一條乃至第千三條第千九條第千十一條乃至第千十六條第千十八條第千十九條第千二十二條及第千三十九條ノ規定ハ皇族ノ遺産相續ニ之ヲ準用ス

第七十五條　遺産相續人ナキトキハ宮內大臣遺産ノ清算ヲ爲ス此ノ場合ニ於テハ宮內大臣ヲ以テ遺産ニ關スル法律上ノ行爲ノ當事者ト看做ス但シ宮內大臣ハ所部ノ官吏ヲシテ代理セシムルコトヲ得

宮內大臣ハ遲滯ナク一切ノ相續債權者及受遺者ニ對シ二箇月內ニ其ノ請求ノ申出ヲ爲スヘキ旨ヲ公告スヘシ

第七十六條　前條第二項ノ期間滿了ノ後宮內大臣ハ相續債權者及受遺者ニ辨濟ヲ爲シ仍殘餘財産アルトキハ其ノ財産ハ普通御料ニ歸屬ス

民法第千三十一條乃至第千三十三條ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス但シ條件附債權又ハ存續期間ノ不確定ナル債權ハ宮內大臣ノ命シタル評價人ヲシテ之ヲ評價セシム

第七十七條　前條第一項ノ規定ニ依リ殘餘財産普通御料ニ歸屬シタルトキハ相續債權者及受遺者ハ其ノ權利ヲ失フ

第七十八條　皇族臣籍ニ在ル者ノ遺産相續人タルトキハ民法第五編第二章乃至第四章及第七章ノ規定ニ依ル

第七十九條　本節ノ規定ハ太皇太后皇太后皇后皇太子皇太子妃皇太孫皇太孫妃ニ之ヲ適用セス但シ其ノ遺産ハ普通御料ニ歸屬ス

第三章　帝室經濟會議

第八十條　帝室ノ經濟ニ關スル事項ヲ諮詢スル爲帝室經濟會議ヲ置ク

第八十一條　帝室經濟會議ニ諮詢スヘキ事項ノ概目左ノ如シ

一　皇室經費ノ豫算ニ關スル事項

二　第二豫備金ノ支出其ノ他豫算外ノ支出ニ關スル事項

三　世傳御料ノ編入及解除ニ關スル事項

四　世傳御料ニ屬スル土地ノ上ニ設定スル物權ニ關スル事項

五　重要ナル財産權ノ得喪ニ關スル事項

第八十二條　帝室經濟會議ハ內大臣宮內大臣及勅命セラレタル帝室經濟顧問七人以內ヲ以テ之ヲ組織ス

第八十三條　宮內次官內藏頭帝室林野管理局長官及帝室會計審査局長官ハ帝室經濟會議ニ列シテ意見ヲ述フルコトヲ得

第八十四條　帝室經濟會議ニ關シ必要ナル規程ハ其ノ會議ニ於テ之ヲ議定シ勅裁ヲ受クヘシ

第八十五條　帝室經濟會議ニ關スル庶務ハ宮內高等官ヲシテ之ヲ管掌セシム

附　則

第八十六條　本令ハ明治四十五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

第八十七條　國有林野法第四條乃至第六條ノ規定ハ御料ニ屬スル林野ニ之ヲ準用ス

前項ノ規定ニ依リテ爲シタル疆界査定ニ不服アル隣接地所有者疆界査定ノ通告ヲ受ケタル日ヨリ三箇月內ニ通常裁判所ニ訴訟ヲ提起セサルトキハ其ノ疆界査定ハ確定シタルモノト看做ス

○訓令

文部省訓令第二十六號

北海道廳　府縣

近來各地方ノ高等小學校ニ於テ概ネ農業又ハ商業ノ教科目ヲ加設スルニ至レルハ尋常小學校卒業者ニ對シ更ニ普通教育ヲ施シ品性ヲ陶冶シ常識ヲ進ムルト共ニ其ノ將來ノ生活ニ緊切ナル素養ヲ與フルニ於テ最モ適當ノ施設ナリト然レトモ農業科加設ノ學校ニシテ往々實習地ノ設備ヲ缺クモノアルハ頗ル遺憾トスル所ナリ抑々農業科ニ於テハ兒童ヲシテ其ノ學フ所ヲ實地ニ應用セシムルニ非サレハ農業ノ趣味ヲ領得セシメ勤勞ヲ尊重スルノ習性ヲ養ハシムルニ足ラサルヲ以テ自今力メテ實習地ヲ設置シ教員自ラ兒童ヲ率井テ耕耘ニ從事シ以テ本教科目加設ノ趣旨ヲ貫徹セシメンコトヲ期セラルヘシ但シ實習地ハ必スシモ學校ノ附屬地タルヲ須ヒス適當ナル土地ヲ借入レテ之ニ充ツルモ亦可ナリ若シ已ムヲ得サル場合ニ在リテハ兒童ヲシテ各自父兄ノ農作地ニ於テ實習ヲ爲サシムル等便宜ノ方法ニ據ルコトヲ妨ケス要ハ町村ノ經濟ト地方ノ事情トヲ斟酌シテ相當ノ施設ヲ爲サシムルニ在リ又商業科ニ在リテハ其ノ教授ヲシテ土地ノ實際ニ適切ナラシムルト共ニ商業道德ノ涵養ニ努メシメ以テ本教科目ノ成績ヲ擧ケシメンコトヲ期セラルヘシ

明治四十三年十二月二十四日　文部大臣　小松原英太郎

○告示

大藏省告示第百五十九號

煙草專賣法第六條ニ依リ明治四十四年七月一日ヨリ明治四十五年六月三十日迄ノ間ニ收納スル葉煙草ノ賠償價格左表ノ通相定メ之ニ相當スル標本ハ專賣支局ニ設備ス

賠償價格表ニ掲ケサル品類ノ葉煙草ヲ納付シタルトキハ木表ニ掲ケタル葉煙草ニ準シ相當賠償價格ヲ定ム

明治四十三年十二月二十四日　大藏大臣　侯爵桂太郎

葉煙草賠償價格表

等級	一貫目當賠償價格
特等	四・四〇圓
優等	三・八〇
一等	三・三〇
二等	二・八〇
三等	二・四〇
四等	二・〇〇
五等	一・七〇
六等	一・四〇
七等	一・二〇
八等	一・〇〇
九等	九〇
十等	八〇
十一等	七〇
十二等	六〇
十三等	五〇
十四等	四〇
十五等	三〇
十六等	二〇

品類	等級
東京專賣支局管內產	
桐ケ作葉聯干	四等以下
蓮華葉聯干	五等以下
龍王葉聯干	四等以下
三浦葉聯干	六等以下
水戸專賣支局管內產	
達磨葉聯干	五等以下
達磨葉幹干	二等以下
水府葉聯干	四等以下
水府葉幹干	優等以下
茂木專賣支局管內產	
達磨葉聯干	五等以下
達磨葉幹干	三等以下
三春專賣支局管內產	
松川葉聯干	三等以下
松川葉幹干	二等以下
會津葉聯干	六等以下
會津葉幹干	五等以下
東根葉聯干	六等以下
東根葉幹干	五等以下
丸澤葉火干	七等以下
米澤葉聯干	五等以下
東山葉聯干	六等以下
東山葉幹干	五等以下
南部葉火干	七等以下
三戸葉聯干	七等以下
三戸葉幹干	六等以下
小出雲專賣支局管內產	
薄葉火干	五等以下
關原葉火干	六等以下
赤塚葉火干	六等以下
生坂葉聯干	七等以下
生坂葉幹干	四等以下
秦野專賣支局管內產	
秦野葉聯干	二等以下
秦野葉幹干	一等以下
名古屋專賣支局管內產	
大草葉聯干	五等以下
遠州葉聯干	五等以下
上地葉聯干	四等以下
鶴來葉聯干	五等以下
勝山葉聯干	七等以下
神戸專賣支局管內產	
新田葉聯干	六等以下
吉野葉聯干	六等以下
宇陀葉幹干	四等以下
中野葉聯干	四等以下
米國種火干	三等以下
高梁專賣支局管內產	
備中葉聯干	七等以下
作州葉火干	四等以下
米子葉聯干	六等以下
米子葉幹干	五等以下
日野葉火干	五等以下
備後葉聯干	七等以下
東城葉聯干	八等以下
尾道專賣支局管內產	
三原葉聯干	六等以下
米國種火干	三等以下
池田專賣支局管內產	
阿波葉聯干	四等以下
熊本專賣支局管內產	
肥後葉聯干	七等以下
上座葉聯干	四等以下
鼎葉聯干	九等以下
阿蘇葉聯干	九等以下
豐後葉聯干	六等以下
竹田葉聯干	七等以下
高千穂葉聯干	七等以下
鹿兒島專賣支局管內產	
丸葉幹干	特等以下
宮崎葉幹干	一等以下
國分葉幹干	特等以下
垂水葉幹干	特等以下
出水葉幹干	特等以下
指宿葉幹干	特等以下
オキナハ葉幹干	五等以下

文部省告示第二百四十四號

明治四十四年第一回定期醫術開業試驗施行ノ地及期日等左ノ通定ム

明治四十三年十二月二十四日　文部大臣　小松原英太郎

一　試驗施行ノ地

前期試驗　地方廳所在地

後期學說試驗　同上

齒科學說試驗　同上

後期實地試驗　東京、大阪、長崎

齒科實地試驗　東京、大阪

二　試驗期日

東京ニ於テハ明治四十四年四月一日ヨリ其ノ他ノ各地方ニ於テハ同年同月十日ヨリ開始ス

前期試驗、後期學說試驗、齒科學說試驗ノ日割及後期實地試驗、齒科實地試驗ヲ受クヘキ者ノ氏名竝受驗日時ハ委員長之ヲ公告ス

三　願書提出方

後期試驗及齒科試驗出願者ニシテ學說試驗竝實地試驗ヲ受ケントスル者ハ其ノ願書ニ學說試驗ヲ受ケントスル地ノ外實地試驗ヲ受ケントスル地ヲモ記載シ學說試驗ヲ受ケントスル地ノ地方廳ニ差出スヘシ願書提出後ハ受驗地ヲ變更スルコトヲ許サス

同一人ニシテ二箇所若ハ二箇所以上ニ願書ヲ提出スルコトヲ許サス

文部省告示第二百四十五號

明治四十四年第一回藥劑師試驗施行ノ地及期日等左ノ通定ム

明治四十三年十二月二十四日　文部大臣　小松原英太郎

一　試驗施行ノ地

學說試驗　地方廳所在地

實地試驗　東京、大阪

二　試驗期日

東京ニ於テハ明治四十四年四月一日ヨリ其ノ他ノ各地方ニ於テハ同年同月十三日ヨリ開始ス

學說試驗ノ日割及實地試驗ヲ受クヘキ者ノ氏名竝受驗日時ハ委員長之ヲ公告ス

三　願書提出方

試驗出願者ニシテ學說試驗竝實地試驗ヲ受ケントスル者ハ其ノ願書ニ學說試驗ヲ受ケントスル地ノ外實地試驗ヲ受ケントスル地ヲモ記載シ學說試驗ヲ受ケントスル地ノ地方廳ニ差出スヘシ

願書提出後ハ受驗地ヲ變更スルコトヲ許サス

同一人ニシテ二箇所若ハ二箇所以上ニ願書ヲ提出スルコトヲ許サス

文部省告示第二百四十六號

實業學校教員養成規程第四條ニ依リ明治四十四年度ニ於テ農業教員養成所ニ募集スヘキ生徒ノ員數左ノ通相定ム

明治四十三年十二月二十四日　文部大臣　小松原英太郎

一　農業教員養成所ニ募集スヘキ生徒　凡三十名

農商務省告示第六百八十五號

左記箇所ノ開墾ヲ爲サムトスル者ハ福井縣知事ノ許可ヲ受クヘシ

明治四十三年十二月二十四日　農商務大臣　男爵大浦兼武

第8254号 本文

字號	字	地番	面積（町段畝歩）
福井縣大野郡野向村大字北野津又			
一三〇	新芳堂	一	九八二八
同	同	二	四二〇二
同	同	三	五一二七
同	同	四	四、二〇〇八
同	同	五	四三三五
同	同	六	一、一五〇四
同	同	七	八四二六
同	同	八	一、一九二九
同	同	九	二、三〇〇五
同	同	一〇ノ一	五一〇〇
同	同	同ノ二	一、五八二六
同	同	一一	八五〇〇
同	同	一二	一、〇九二六
同	同	一三	七三〇三
同	同	一四	七四二八
同	同	二七	七、七九二五
一三二	西小切	一	一、九四二五
同	同	二	一、二〇〇九
同	同	三	二、六九二五
同	同	四	一九二四
同	同	五	三〇〇七
同	同	六	九三二八
同	同	七	九一〇二
同	同	八	三五〇四
同	同	九	八五〇二
同	同	一〇	五二二七
同	同	一一	一、一四二六
同	同	一二	五一二八
同	同	一三	四二〇九
同	同	一四	二、四〇二五
一三三	池小切	一	九九二七
同	同	二	三四二八
同	同	三	七八〇七
同	同	四	六四二五
同	同	五	九五〇三
同	同	六	九〇〇
同	同	七	九〇〇
同	同	八	六四二五
同	同	九	二五〇〇
同	同	一〇	二八
同	同	一一	二三〇〇
同	同	一二	二五〇四
同	同	一三	五七〇三
同	同	一四	一九二六
同	同	一五	八〇〇
同	同	一六	二九二五
同	同	一七	四六一二
同	同	一八	二三〇〇
同	同	一九	二四二七
同	同	二〇	一、二九二五
同	同	二一	六九二五
同	同	二二	五〇〇八
同	同	二三	四〇〇五
一三四	永松	一	三九〇〇
同	同	二	一、九〇二八
同	同	三	一、六一〇〇
同	同	四	二四二七
同	同	五	一、四〇〇五
同	同	九	一、六〇〇九
同	同	一一	一、三三〇〇
同	同	一三ノ一	一、九五〇〇
同	同	同ノ二	二五〇一
同	同	一七	八二〇〇
同	同	一八	三四二六
同	同	一九	三、二九二六
一三五	谷上七ヨ	一ノ一	三、四六一〇
同	同	同ノ二	二〇〇
同	同	同ノ三	一一〇
一四六	城山	一ノ一	一四、三三二四
同	同	同ノ二	二、一三〇六
同	同	同ノ三	一、〇五〇〇
一四八	古深柳	一	四九二七
同	同	二	五五〇〇
同	同	三	五〇〇三
同	同	四	六九二八
同	同	五	一、三〇〇〇
同	同	六	七〇一五
同	同	七	一、〇一〇〇
同	同	八	二〇〇〇
同	同	九	七〇〇
同	同	一〇	一一〇〇
同	同	一一	三〇〇
同	同	一二	二〇〇
同	同	一三	一一〇
同	同	一四	一、〇五〇〇
同	同	一五	一三〇〇
同	同	一六	五〇〇
同	同	一七	四九二九
同	同	一八	一五〇〇
同	同	一九	二〇〇
同	同	二〇	一三〇〇
同	同	二一	一七〇〇
同	同	二二	二一〇〇
同	同	二三	二〇〇
同	同	二四	四〇〇
同	同	二七	一〇〇〇
同	同	二八	六〇〇
同	同	二九	五〇〇
同	同	三〇	八〇〇
同	同	三一	二五〇〇
一四九	六谷	一ノ一	一七、四六二二
同	同	同ノ二	七、五三一八
同大字橫倉			
三七	吉ヶ谷	二八	一、六〇二六
同	同	二九	四一二〇
同	同	三〇	八三一〇
同	同	三一	五〇〇〇
同	同	四三	八六二〇
同	同	四四ノ一	一、九八二〇
同	同	同ノ二	二〇〇
四五	大谷	一五	五六二〇
同	同	一六	七五〇〇
同	同	一七ノ一	三八二〇
同	同	一八ノ一	二九〇〇
同	同	一九	一、〇〇〇〇
同	同	二〇	六六〇四
同	同	二一	一、一五〇〇
四六	水上	五〇	七一一〇
同	同	五一	六三〇〇
同	同	五二	二〇〇〇
同	同	五三	二〇〇〇
同	同	五四	六六二〇
同	同	五五	七四二〇
同	同	五六	七〇〇
同	同	五七	八〇〇
同	同	五八	九三一〇
同	同	五九	一五
四九	戸倉谷	二七	一〇、〇〇二五
八四	水上	一ノ一	三、七〇一五
八五	壁ノ尾	一ノ一	一、一四〇〇
同	同	二ノ一	一、二六二〇
同	同	三	一〇〇六
同	同	四	六二〇
同	同	五	一、八一二四
同	同	六	五八〇六
八六	柳原	一	八二四
同	同	二ノ一	一九一八
同	同	同ノ二	一〇一
同	同	同ノ三	二〇〇
同	同	三	一、九一一〇
同	同	四ノ一	一、二九〇七
同	同	同ノ二	二〇〇
同	同	五ノ一	四〇五
同	同	同ノ二	四〇〇
同	同	六ノ一	一、八〇〇〇
同	同	同ノ二	二〇〇〇
同	同	七	二一二
同	同	八	四〇八
同	同	九	二〇〇〇
同	同	一〇	四一二〇
同	同	一一	二〇五
同	同	一二	二〇〇〇
同	同	一三	六〇〇
同	同	一四	二四
同	同	一五	一〇三
同	同	一六	一一四
同	同	一七	五〇〇
同	同	一八	六〇〇
同	同	一九	一二〇
同	同	二〇	一〇〇〇
同	同	二一	一一〇
同	同	二二	一〇二
同	同	二三ノ一	一五〇〇
同	同	同ノ二	五〇〇
同	同	二四	四〇〇
同	同	二五	二一二
同	同	二六ノ一	三一〇
同	同	同ノ二	二〇〇
同	同	二七	三一〇〇
同	同	二八	五〇〇〇
同	同	二九ノ一	七〇〇〇
同	同	同ノ二	一〇〇〇
同	同	三〇ノ一	一、四〇〇〇
同	同	同ノ二	一〇〇〇
八八	壁下	一	四二〇
同	同	二	一〇六
同	同	三	三〇〇〇
同	同	四	四〇〇〇
同	同	五	一五、〇〇〇〇
同	同	六	一三一〇
同	同	七	一六〇三
同	同	八	一六〇〇
九〇	巣ヶ倉	一ノ一	七二〇四
同	同	同ノ二	二一
同	同	同ノ三	二〇〇四
同	同	同ノ四	四〇〇
同	同	同ノ五	二〇〇四
同	同	同ノ六	一二〇
同	同	同ノ七	二五
同	同	同ノ八	三一八
同	同	同ノ九	二四
同	同	同ノ一〇	一一五
同	同	同ノ一一	二一二
同	同	同ノ一二	一〇五
同	同	同ノ一三	五二五
同	同	同ノ一四	四二四
同	同	同ノ一五	一〇〇〇
同	同	二ノ一	四二〇
同	同	同ノ二	三三二
同	同	同ノ三	五一九
同	同	同ノ四	二一五
同	同	同ノ五	二一七
同	同	同ノ六	九二〇
同	同	同ノ七	一二六
同	同	同ノ八	九〇六
同	同	同ノ九	一二一
同	同	同ノ一〇	三三三
同	同	同ノ一一	七一〇
同	同	同ノ一二	三〇〇
同	同	同ノ一三	二一〇
同	同	同ノ一四	二一五
同	同	同ノ一五	一六
同	同	同ノ一六	二〇〇
同	同	同ノ一七	六一六
同	同	同ノ一八	四一六
同	同	同ノ一九	四一六
同	同	同ノ二〇	三二八
同	同	同ノ二一	六〇二
同	同	同ノ二二	二二〇
同	同	同ノ二三	六〇九
同	同	同ノ二四	一三一〇
同	同	同ノ二五	八一〇
同	同	同ノ二六	一一〇
同	同	同ノ二七	一〇〇
同	同	三	二、五〇〇〇
九三	桑倉	一	六、四六二〇
同	同	二	三三一〇
同	同	三	五〇〇〇
同	同	四	三三一〇
同	同	五	一二〇〇
同	同	六	二七〇〇
同	同	七	一七〇〇
同	同	八	四〇六
九四	宮ノ谷	一ノ一	二五〇〇
同	同	同ノ二	一〇〇
同	同	二ノ一	三三〇
同	同	同ノ二	一二〇
同	同	同ノ三	一一五
同	同	同ノ四	三一〇
同	同	同ノ五	二一〇
同	同	同ノ六	一二〇
同	同	同ノ七	四二五
同	同	同ノ八	一〇八
同	同	同ノ九	三〇〇
同	同	同ノ一〇	一〇五
同	同	同ノ一一	三二〇
同	同	同ノ一二	五一〇
同	同	同ノ一三	五〇〇
同	同	同ノ一四	一二〇〇
同	同	同ノ一五	二二〇
同	同	同ノ一六	八一〇
同	同	同ノ一七	三一五
同	同	同ノ一八	一〇〇
同	同	同ノ一九	一〇〇
同	同	同ノ二〇	四〇〇
同	同	同ノ二一	三五二三
同	同	同ノ二二	三二〇
同	同	同ノ二三	一二〇
同	同	同ノ二四	一二八
同	同	同ノ二五	二二〇
同	同	同ノ二六	一〇〇
同	同	同ノ二七	二〇五
同	同	同ノ二八	四二〇
同	同	同ノ二九	二〇〇
同	同	同ノ三〇	二〇四
同	同	同ノ三一	二二〇
同	同	同ノ三二	二一〇
同	同	同ノ三三	四二〇
同	同	同ノ三四	二一〇
同	同	同ノ三五	四二〇
同	同	三	一〇〇〇
同	同	四	二二一五
同	同	五	四一二〇
同	同	六	八〇〇〇
同	同	七	五〇〇〇
同	同	八	五〇〇
同	同	九	二〇〇〇
同	同	一〇	四六二〇
同	同	一一	四一〇〇
同	同	一二	五三〇五
同	同	一三	一一〇
同	同	一四ノ一	二四〇二
同	同	同ノ二	一二〇〇
同	同	一五ノ一	二三〇六
同	同	同ノ二	五〇〇

(六)

同	同	一六	一四〇〇
同	同	一七	一八
同	同	一八ノ一	一、九七〇〇
同	同	同ノ二	三〇〇
九六	山笹尾	七	九、六一一〇
同	同	五三	三二〇〇
同	同	五四	二一二七
同	同	五五	四九〇五
同	同	五六	七一五
九七	奥太山	一ノ一	一七、二五二九
同大字深谷			
二一	下枇杷	二	三四〇〇
同	同	三	二〇〇〇
同	同	一三	三八〇〇
同	同	一四	三一二二
同	同	一五	三一二七
同	同	二六	六二八
同	同	二七	二七二二
同	同	二八	三一〇〇
同	同	二九	四〇七
同	同	三〇	四一一三
同	同	三一	二七〇八
同	同	三二	一、〇四一六
同	同	三三	三一一四
同	同	三四	三一一四
五〇	鎌倉	一〇	九〇一三
同	同	一一	二一一八
同	同	一二	二六一二
同	同	一三	一八二〇
同	同	一四	八二〇
同	同	一五	一〇二〇
同	同	一六	一七一八
同	同	一七	一九〇六
同	同	一八	二四二五
同	同	一九	二七二三
同	同	二〇	二九一九
同	同	二一	二六〇四
同	同	二二	一四二二
五一	大平	三九	二一二七
同	同	四〇	二〇一九
同	同	四一	一九一五
同	同	四二	一三二三
同	同	四三	一四一二
同	同	四四	一四二一
同	同	四五	一五〇四
同	同	四六	一五〇七
同	同	四七	一五〇七
同	同	四八	一五〇七
同	同	四九	一五一六
同	同	五〇	一四〇二
同	同	五一	八四〇九
同	同	五二	一〇二一
同	同	五三	一四一一
同	同	五四	一二一四
同	同	五五	一四一七
同	同	五六	四一〇
同	同	五七	一三一八
同	同	五八	九一九
同	同	五九	一三一六
同	同	六〇	二二二〇
同	同	六一	三九二六
五二	石谷	四六	六五〇八
同	同	四七	二二二〇
同	同	四八	三九一〇
同	同	四九	二四二四
同大字牛ヶ谷			
一〇三	甚上	一ノ一	一四、四八二四
一〇五	ノボリ	一ノ一	五一、四九一七
一〇九	北山	一ノ一	三七、八三二九
一一〇	南山	一ノ一	七〇、八五一九
同大字藥師神谷			
一〇	加々谷	六ノ一	一一、二七〇〇
同	同	七	一〇〇
同	同	八	一三〇〇
同	同	九	三二六
六六	中瀬	一ノ一	六、四九〇三
同	同	同ノ二	一一二九
同	同	同ノ三	二一一〇
同	同	同ノ四	二一一〇
同	同	同ノ五	二一一〇
同	同	同ノ六	四三一〇
同	同	同ノ七	四三一〇
同	同	同ノ八	四三一〇
同	同	同ノ九	四三一〇
同	同	同ノ一〇	二一一〇
同	同	同ノ一一	八六二〇
同	同	同ノ一二	二一一〇
同	同	同ノ一三	二一一〇
同	同	同ノ一四	二一一〇
同	同	同ノ一五	二一一〇
同	同	同ノ一六	二一一〇
同	同	同ノ一七	二一一〇
同	同	同ノ一八	二一一〇
同	同	同ノ一九	二一一〇
同	同	同ノ二〇	四三一〇
同	同	同ノ二一	二一一〇
同	同	同ノ二二	二一一〇
同	同	同ノ二三	二一一〇
同	同	同ノ二四	二一一〇
同	同	同ノ二五	二一一〇
同	同	同ノ二六	二一一〇
同	同	同ノ二七	二一一〇
同	同	同ノ二八	六五〇〇
同	同	同ノ二九	一五二八
六八	中山	四ノ一	一八
同	同	同ノ三	一四
同	同	一二ノ一	一一
同	同	同ノ二	一〇
同	同	一三ノ一	二〇八
同	同	同ノ三	一〇〇
同	同	二三ノ一	三一七
同	同	同ノ二	一〇六
同	同	二四ノ一	一〇三
同	同	同ノ二	一三
同	同	五五ノ一	七〇三
同	同	同ノ二	六二四
同	同	五六ノ一	一〇〇
同	同	同ノ二	二〇二八
七〇	細谷	一	六、七〇〇〇
七一	大谷	一	八、〇六〇〇
同北谷村大字中尾			
二八	清水平	一	六〇一五
同	同	二	一八一〇
同	同	三	八一〇
同	同	四	八一〇
同	同	五	八一〇
同	同	六	一六二〇
同	同	七	八一〇
同	同	八	八一〇
同	同	九	八一〇
同	同	一〇	八一〇
同	同	一一	八一〇
同	同	一二	八一〇
同	同	一三	八一〇
同	同	一四	八一〇
同	同	一五	八一〇
同	同	一六	五〇〇〇
同	同	一七	八一〇
同	同	一八	八一〇
同	同	一九	二五〇〇
同	同	二〇	八一〇
三三	清涼	三七ノ一	一八〇七
同	同	三八ノ一	五八一五
同	同	三九ノ一	一一二
同	同	四〇ノ一	二一〇二
同	同	同ノ三	五〇八
同	同	同ノ四	五〇八
同	同	四一	四〇〇
同	同	四二ノ一	一五〇八
同	同	四三ノ一	九〇九
同	同	四四ノ一	一一二九
同	同	同ノ三	三三二八
同	同	同ノ四	六二〇
同	同	同ノ五	一三一〇
同	同	四五ノ一	六二九
同	同	四六	六一六
同	同	四七	九一八
同	同	四八	八一二
同	同	四九	九〇六
同	同	五〇	一一二
同	同	五一	三一四
三五	出尾	一	六一〇
同	同	二	六一〇
同	同	三	五二六
同	同	四	六〇四
同	同	五	九〇九
同	同	六	六〇〇
同	同	七	六〇四
同	同	一〇	六〇〇
同	同	一一	六〇九
三六	橋ノ上	一五	一一九
同	同	一九	一〇二五
同	同	二〇	五〇〇

(七)

農商務省告示第六百八十六號

明治四十三年十二月二十日左記事項ヲ免許漁業原簿ニ登錄セリ

明治四十三年十二月二十四日　農商務大臣　男爵大浦兼武

專用漁業權	讓渡年月日	讓渡人	讓受人
明治四十二年九月二十八日付免許番號第二四二五號	明治四十三年九月十三日	礒崎漁業組合	愛媛縣西宇和郡磯津村磯津漁業組合

農商務省告示第六百八十七號

明治四十三年十二月十九日左記專用漁業權者ノ代表者ヲ免許漁業原簿ニ登錄セリ

明治四十三年十二月二十四日　農商務大臣　男爵大浦兼武

免許番號	免許年月日	漁業權者ノ代表者ノ氏名、名稱、住所
第三三八六號	明治四十三年二月一日	愛媛縣越智郡菊間町、菊間濱漁業組合
第三三九四號	同	同波方村大字小部、波方村小部漁業組合
第三四四九號	同	同西伯方村大字叶浦甲千二百八十番地、安部貞吉

遞信省告示第千五百三號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十三年十二月二十四日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置	名稱	位置
法勝寺郵便局	鳥取縣西伯郡法勝寺村	江ノ浦郵便局	山口縣豊浦郡彥島村
秋穂郵便局	山口縣吉敷郡秋穂村		

遞信省告示第千五百四號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月二十四日　遞信大臣　男爵後藤新平

「伯耆國東伯郡三朝村」ノ項ノ次ニ

伯耆國西伯郡法勝寺村大字法勝寺宿、同馬場、同落合字三本木、大國村大字西村、同傑村、同原村

「周防國都濃郡福川村」ノ項ノ次ニ

周防國吉敷郡秋穂村大字秋穂東木郷字秋穂浦、同下村

第8254号　本文

逓信省告示第千五百五號

明治三十九年告示第千五百五號ノ通追加シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

逓信省告示第千五百六號

本逓信省告示第千五百六號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置
國府津郵便局	静岡縣足柄下郡國府津村
令和郵便局	静岡縣足柄下郡吉浜村

逓信省告示第千五百七號

本逓信省告示第千五百七號

本月二十八日ヨリ左記郵便局ヲ移轉ス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	現在位置	移轉位置
金澤市田寺町郵便局	金澤市田寺町二丁目	金澤市田寺町二丁目

逓信省告示第千五百八號

本逓信省告示第千五百八號

本月二十六日ヨリ左記電話局ヲ設置ス但シ電話通話等ノ取扱ハス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	其管轄區域
東京市中央電話局	東京市麹町區三十間堀	東京市麹町區
横濱分局	横濱市吉田町	横濱市

逓信省告示第千五百九號

本逓信省告示第千五百九號

本月二十六日ヨリ左記二等電信局ヲ設置シ無線電報ニ限リ之ヲ取扱フ

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	定員
日本郵船株式會社所屬氷川丸	横濱港	通信長一人

逓信省告示第千五百十號

明治四十四年一月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置
知美郵便局	島根縣知夫郡知夫村

逓信省告示第千五百十一號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

逓信省告示第千五百十二號

本逓信省告示第千五百十二號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
小俣郵便局	三重縣度會郡小俣町	三重縣度會郡
本山郵便局	三重縣度會郡本山村	三重縣度會郡
宮川郵便局	三重縣度會郡宮川村	三重縣度會郡

逓信省告示第千五百十三號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
赤郷郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤坂町二丁目	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡

逓信省告示第千五百十四號

本逓信省告示第千五百十四號

明治三十九年告示第三百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料ヲ左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
小俣郵便局	三重縣度會郡小俣町	三重縣度會郡
本山郵便局	三重縣度會郡本山村	三重縣度會郡
宮川郵便局	三重縣度會郡宮川村	三重縣度會郡

逓信省告示第千五百十五號

本逓信省告示第千五百十五號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話通話等ノ取扱ヲ開始ス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
三田尻郵便局	山口縣佐波郡三田尻村	山口縣佐波郡
代田郵便局	山口縣佐波郡代田村	山口縣佐波郡
佐波郵便局	山口縣佐波郡佐波村	山口縣佐波郡

逓信省告示第千五百十六號

本逓信省告示第千五百十六號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ヲ改稱ス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

現稱	改稱	位置	管轄
柳ヶ瀬郵便局	柳ヶ瀬町郵便局	北濃鐵道岐阜停車場中村大字柳町	岐阜縣

逓信省告示第千五百十七號

本月十一日限リ左記電信取扱所ニ於ケル電報配達事務ヲ廃止セリ

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
勤務電報取扱所	石川縣江沼郡動橋村	石川縣江沼郡

逓信省告示第千五百十八號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話通話等事務及電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
赤郷郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡

逓信省告示第千五百十九號

明治四十四年一月一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
下津郵便局	岡山縣兒島郡下津井町	岡山縣兒島郡

逓信省告示第千五百二十號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話通話等事務ヲ開始ス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
逆瀬郵便局	兵庫縣武庫郡逆瀬川村	兵庫縣武庫郡

逓信省告示第千五百二十一號

明治三十三年告示第千二百八號ノ通追加シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

「播磨國加東郡小野村大字小野ノ頂ノ次ニ

「伯耆國西伯郡法勝寺宿ノ頂ノ次ニ

「播磨國加東郡鴨川村大字尼崎村大字小谷ノ次ニ

「伯耆國西伯郡法勝寺大字法勝寺宿ノ次ニ

逓信省告示第千五百二十二號

明治三十三年告示第千二百十四號電信電話ノ取扱ヲ廃止シ本月二十六日ヨリ左記ノ通追加シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
鴨川郵便局	千葉縣安房郡鴨川町	千葉縣安房郡
天津郵便局	千葉縣安房郡天津町	千葉縣安房郡

逓信省告示第千五百二十三號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
赤坂町中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡

逓信省告示第千五百二十四號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話通話等事務ヲ開始ス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
赤本郷郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤坂町二丁目	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡

逓信省告示第千五百二十五號

明治三十九年告示第三百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料ヲ左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
小俣郵便局	三重縣度會郡小俣町	三重縣度會郡
本山郵便局	三重縣度會郡本山村	三重縣度會郡
宮川郵便局	三重縣度會郡宮川村	三重縣度會郡

逓信省告示第千五百二十六號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
赤本郷郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤坂町二丁目	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡

逓信省告示第千五百二十七號

明治三十九年告示第三百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料ヲ左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
赤穂郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂駅前郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂坂越郵便局	兵庫縣赤穂郡坂越村	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡

逓信省告示第千五百二十八號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
赤穂郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂駅前郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂坂越郵便局	兵庫縣赤穂郡坂越村	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡

逓信省告示第千五百二十九號

明治三十九年告示第三百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料ヲ左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
赤穂郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂駅前郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂坂越郵便局	兵庫縣赤穂郡坂越村	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡

逓信省告示第千五百三十號

明治三十九年告示第三百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料ヲ左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
赤穂郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂駅前郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂坂越郵便局	兵庫縣赤穂郡坂越村	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡

逓信省告示第千五百三十一號

明治三十九年告示第三百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料ヲ左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
赤穂郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂駅前郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂坂越郵便局	兵庫縣赤穂郡坂越村	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡

逓信省告示第千五百三十二號

本逓信省告示第千五百三十二號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
赤穂郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂駅前郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂坂越郵便局	兵庫縣赤穂郡坂越村	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡

逓信省告示第千五百三十三號

本逓信省告示第千五百三十三號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
赤穂郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂駅前郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂坂越郵便局	兵庫縣赤穂郡坂越村	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡

逓信省告示第千五百三十四號

本逓信省告示第千五百三十四號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
赤穂郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂駅前郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂坂越郵便局	兵庫縣赤穂郡坂越村	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡

逓信省告示第千五百三十五號

本逓信省告示第千五百三十五號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
赤穂郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂駅前郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂坂越郵便局	兵庫縣赤穂郡坂越村	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡

逓信省告示第千五百三十六號

本逓信省告示第千五百三十六號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
赤穂郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂駅前郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂坂越郵便局	兵庫縣赤穂郡坂越村	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡

逓信省告示第千五百三十七號

本逓信省告示第千五百三十七號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
赤穂郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂駅前郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂坂越郵便局	兵庫縣赤穂郡坂越村	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡

逓信省告示第千五百三十八號

本逓信省告示第千五百三十八號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
赤穂郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂駅前郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂坂越郵便局	兵庫縣赤穂郡坂越村	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡

逓信省告示第千五百三十九號

本逓信省告示第千五百三十九號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十三年十二月二十四日　逓信大臣　男爵　後藤新平

名稱	位置	管轄
赤穂郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂駅前郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂坂越郵便局	兵庫縣赤穂郡坂越村	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町中ノ町郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡
赤穂赤坂町二丁目郵便局	兵庫縣赤穂郡赤穂町	兵庫縣赤穂郡

第 82154 号　本文

朝鮮總督府告示第七十八號
明治四十三年十二月二十五日ヨリ左記郵便所ヲ設置ス
明治四十三年十二月十七日　朝鮮總督　子爵寺內正毅

所名	位置
交河（コウカ）郵便所	京畿道交河郡交河邑
康津（コウシン）郵便所	全羅南道康津郡康津邑
求禮（キウレイ）郵便所	全羅南道求禮郡求禮邑

朝鮮總督府告示第七十九號
明治四十三年十二月二十四日限リ左記郵遞所ヲ廢止ス同所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便所之ヲ承繼ス
明治四十三年十二月十七日　朝鮮總督　子爵寺內正毅

所名	位置	承繼所名
交河郵遞所	京畿道交河郡交河邑	交河郵便所
康津郵遞所	全羅南道康津郡康津邑	康津郵便所
求禮郵遞所	全羅南道求禮郡求禮邑	求禮郵便所

朝鮮總督府告示第八十號
黃海道海州郡州內面ニ道立海州農業學校設置ノ件認可セリ
明治四十三年十二月十九日　朝鮮總督　子爵寺內正毅

正誤

一昨二十二日官報勅令第四百四十七號東北帝國大學官制第五條第二項中文科大學書記ハ分科大學書記ノ誤　內閣書記官

本月三日農商務省告示第六百五十七號中一一六頁二段五行乙二八三ハ乙二八三ノ一、一一七頁一段二十八行玉江源五郎ハ玉井源五郎、二段二十一行生州ハ生洲、一一八頁二段四行大山寺ハ太山寺、三段二十二行沖本庄七ハ冲本庄七、四段三行瀨口ハ馬口ノ孰モ誤　一一七頁一段二十七行地番ノロノ上ニ同ノ字ヲ脫ス

同上一一六頁二段末行澤友茂定ハ友澤茂定、一一七頁四段三十九行中村新五郎ハ中原新五郎ノ孰モ誤植　農商務書記官

○敍任及辭令

○明治四十三年十二月二十二日

敍從五位　正六位　島　竹次郎
敍勳六等授瑞寶章　鐵道技師從五位　島　竹次郎

○明治四十三年十二月二十三日

敍高等官八等　內掌典正八位　朝山儀子
陞敍高等官四等　造幣局技師正六位勳五等　川浪虎太郎
陞敍高等官五等　大藏省參事官正七位　黑田英雄
陞敍高等官五等　大藏書記官正七位　吉川良矩
陞敍高等官五等　大藏省臨時建築部事務官兼大藏書記官正七位　井內　勇
陞敍高等官五等　專賣局主事兼大藏書記官正五位子爵　大河內輝耕
陞敍高等官五等　稅關事務官正七位　杉　一郎
陞敍高等官六等　稅關事務官兼稅關監視官從七位　原　逸郎
陞敍高等官三等　專賣局技師正六位勳六等　池田日升三
陞敍高等官四等　專賣局參事從六位勳六等　神山隆文
陞敍高等官四等　專賣局主事從六位勳六等　加藤源松
陞敍高等官五等　專賣局主事從六位勳六等　兒玉史郎
陞敍高等官六等　專賣局主事從七位勳六等　石原峯槌
陞敍高等官六等　專賣局主事從七位　佐々木京進
陞敍高等官六等　專賣局主事從七位勳六等　今西忠世
陞敍高等官六等　專賣局主事從七位勳六等　蓮池信一
陞敍高等官六等　專賣局主事從七位　清岡三磨
陞敍高等官六等　專賣局主事補從六位勳六等　白石升治
陞敍高等官六等　專賣局主事補從七位勳六等　林　濟
陞敍高等官六等　專賣局主事補從七位勳六等　小林易吉
陞敍高等官六等　專賣局主事補從七位勳六等　高　芳雄
陞敍高等官六等　專賣局主事補從七位勳六等　安田惟光
陞敍高等官六等　專賣局主事補從七位勳六等　長廣恆一郎
陞敍高等官六等　專賣局主事補從七位　今泉誠至
陞敍高等官七等　專賣局主事補從七位勳七等　坪井元二郎
陞敍高等官七等　專賣局主事補正八位勳七等　青木　操
陞敍高等官七等　專賣局主事補正八位　井內太郎
陞敍高等官七等　專賣局技師正八位勳八等　松村亥三郎
陞敍高等官六等　稅務監督官從七位　若野定次郎
陞敍高等官六等　稅務監督官補從七位勳六等　原　金吾
陞敍高等官六等　稅務監督官補正七位勳六等　名護屋繁樹
陞敍高等官六等　稅務監督官補從七位勳六等　平澤常藏
陞敍高等官六等　稅務監督官補從七位勳六等　蘆澤銑三郎
陞敍高等官六等　稅務監督官補從七位　石森銀次
陞敍高等官六等　稅務官從七位勳六等　藤田　寬
陞敍高等官六等　稅務官從七位勳六等　細谷忠男
陞敍高等官六等　稅務官從七位勳六等　田中　節
陞敍高等官六等　稅務官從七位勳六等　芹澤秀雄
陞敍高等官六等　稅務官從七位勳六等　栗崎　定
陞敍高等官六等　稅務官從七位勳六等　中澤儀太郎
陞敍高等官六等　稅務官從七位勳六等　宮田眞三郎
陞敍高等官六等　稅務官從七位勳六等　山根　孝
陞敍高等官六等　稅務官從七位勳六等　膳　龜三郎
陞敍高等官六等　稅務官正七位勳五等　須田弘夫
陞敍高等官六等　稅務官從七位勳六等　茂木靜一
陞敍高等官六等　稅務官從七位勳六等　野上知哲
陞敍高等官六等　稅務官正七位勳五等　竹內駿策

陞敍高等官六等　稅務監督局技師正七位　木下研三
陞敍高等官六等　稅務監督局技師從七位　田中勝太郎
陞敍高等官六等　稅務監督局技師從七位　眞木鏘吉
陞敍高等官七等　稅務監督官補正八位勳七等　高倉時郎
陞敍高等官七等　稅務監督官補正八位勳七等　庄田梅吉
陞敍高等官七等　稅務監督官補從七位勳七等　藤田正秋
陞敍高等官七等　稅務監督官補正八位勳七等　吉村重厚
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳七等　守屋喜清
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳七等　白石　屯
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳七等　祖母井三郎
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳六等　吉村薰男
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳七等　田中彥次郎
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳六等　曾我部房衞
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳六等　奧田久馬太
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳七等　竹中宮松
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳七等　染川濟介
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳七等　三好誠一
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳七等　中筋榮二郎
陞敍高等官七等　稅務官正八位勳六等　千葉胤臣
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳七等　澤口　齋
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳七等　坂　臺藏
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳七等　川俣孫二郎
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳七等　三好友三郎
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳七等　藤堂金太郎
陞敍高等官七等　稅務官正八位　鵜飼淳治
陞敍高等官七等　稅務官正八位勳七等　利部正懲
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳七等　八頭司秀一郎
陞敍高等官七等　稅務官正八位勳七等　辻村三子松
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳七等　佐藤　信
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳七等　中川喜代馬
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳七等　江口胤俊
陞敍高等官七等　稅務官正八位勳七等　西川利夫
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳七等　山木龜太郎
陞敍高等官七等　稅務官正八位　永友卓爾
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳七等　鹽川　浩
陞敍高等官七等　稅務官從七位勳七等　興津吉衞
陞敍高等官七等　稅務官正八位勳七等　渡邊重基
陞敍高等官七等　稅務官正八位勳七等　井上勝美
陞敍高等官七等　稅務官正八位勳七等　岡本　定
陞敍高等官七等　稅務官正八位勳七等　廻　助之丞
陞敍高等官七等　稅務官正八位勳七等　吉安遂海
陞敍高等官七等　稅務官正八位　福井益造
陞敍高等官七等　稅務官正八位勳七等　井上福次郎
陞敍高等官四等　大藏省臨時建築部技師兼專賣局技師從六位勳六等　小林金平
陞敍高等官四等　大藏省臨時建築部技師從六位　森垣龜一郎
陞敍高等官四等　大藏省臨時建築部技師從六位　直木倫太郎
陞敍高等官五等　大藏省臨時建築部事務官正七位　宮田光雄
陞敍高等官五等　大藏省臨時建築部技師正七位　木村調吉
陞敍高等官六等　大藏省臨時建築部事務官從七位　吉田實治郎
陞敍高等官六等　大藏省臨時建築部技師從七位　藤本勝往
陞敍高等官六等　大藏省臨時建築部技師從七位　池田讓次
陞敍高等官六等　大藏省臨時建築部技師從七位　淺井芳之助
陞敍高等官六等　大藏省臨時建築部技師從七位　菊池　廣
陞敍高等官六等　大藏省臨時建築部技師從七位　高西敬義
陞敍高等官六等　大藏省臨時建築部技師從七位　橫山正順
任稅務官　敍高等官六等　稅務監督官補從七位　石森銀次
任稅務監督官補　敍高等官八等　稅務官正八位　佐々木寅吉
任稅務官　敍高等官八等　稅務監督局屬　齋藤英太
任陸軍騎兵大佐　陸軍騎兵中佐從五位勳三等功三級　稻垣三郎
任陸軍騎兵大佐　陸軍騎兵中佐從五位勳三等功三級　森岡守成
任陸軍砲兵大佐　陸軍砲兵中佐正六位勳四等功四級　石光眞臣
任陸軍砲兵大佐　陸軍砲兵中佐從五位勳四等功四級　明石東次郎
任陸軍步兵大佐　陸軍步兵中佐正六位勳四等功三級　山口平吉
任陸軍步兵中佐　陸軍步兵少佐正六位勳四等功四級　濱田楠猪
任陸軍騎兵中佐　陸軍騎兵少佐正六位勳四等功五級　藤縄三九郎
任陸軍步兵中佐　陸軍步兵少佐正六位勳四等功四級　和田龜治
任陸軍步兵中佐　陸軍步兵少佐正六位勳四等功四級　齊藤常三郎
任陸軍步兵中佐　陸軍步兵少佐正六位勳四等功四級　富澤定一
任陸軍騎兵少佐　陸軍騎兵大尉從六位勳五等功四級　松田八郎
任陸軍步兵少佐　陸軍步兵大尉從六位勳五等功五級　佐々木久雄
任陸軍步兵少佐　陸軍步兵大尉從六位勳四等功五級　我有茂三槌
任陸軍步兵少佐　陸軍步兵大尉從六位勳五等　伊藤久太郎
任陸軍步兵少佐　陸軍步兵大尉從六位勳四等　豐田勝次郎
任陸軍騎兵大尉　陸軍騎兵中尉正七位勳六等功五級　中瀨利藏
任陸軍砲兵大尉　陸軍砲兵中尉正七位勳六等　澤　淳
任陸軍騎兵大尉　陸軍騎兵中尉正七位勳六等功五級　安藤讓治
任陸軍砲兵大尉　陸軍砲兵中尉正七位勳六等功五級　加賀美直

第8254号　本文

任陸軍砲兵大尉　陸軍砲兵中尉正七位勳六等功五級　伊藤　廉三
任陸軍砲兵大尉　陸軍砲兵中尉正七位勳六等功五級　高橋　誠造
任陸軍砲兵大尉　陸軍砲兵中尉正七位勳六等功五級　米田　雅三
任陸軍步兵大尉　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　鈴木　廉
任陸軍步兵大尉　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　末松　茂治
任陸軍步兵大尉　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　廣瀨　圓治
任陸軍步兵大尉　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　小川安二郎
任陸軍步兵大尉　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　林　庸吉郎
任陸軍步兵大尉　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　阿部　力九
任陸軍步兵大尉　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　永田鉄次郎
任陸軍步兵大尉　陸軍步兵中尉正七位勳六等　關　辰熊
任陸軍步兵大尉　陸軍步兵中尉從七位勳六等功五級　村井　清規
任陸軍步兵大尉　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　稻生田正央
任陸軍步兵大尉　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　坪郷　芳一
任陸軍步兵大尉　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　田中　傳二
任陸軍步兵大尉　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　中村辰三郎
任陸軍步兵大尉　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　折田　有倫
任陸軍步兵大尉　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　秩父　重雄
任陸軍步兵大尉　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　内藤牟三郎
任陸軍步兵大尉　陸軍步兵中尉正七位勳五等功五級　折本　毅卿
任陸軍步兵大尉　陸軍步兵中尉正七位勳六等　高野　章二
任陸軍輜重兵大尉　陸軍輜重兵中尉正七位勳六等功五級　園山　清
任陸軍一等軍醫　陸軍一等軍醫從七位勳五等　大橋　準一
任陸軍一等軍醫　陸軍一等軍醫從七位勳六等　佐伯　由夫
任陸軍一等軍醫　陸軍一等軍醫從七位勳六等　石川　久七
陞敍高等官五等　陸軍砲兵中尉正七位勳六等功五級　伊藤　廉三
陞敍高等官六等　陸軍砲兵中尉正七位勳六等功五級　高橋　誠造
陞敍高等官六等　陸軍砲兵中尉正七位勳六等功五級　米田　雅三
陞敍高等官六等　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　鈴木　廉
陞敍高等官六等　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　末松　茂治
陞敍高等官七等　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　廣瀨　圓治
陞敍高等官六等　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　小川安二郎
陞敍高等官七等　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　林　庸吉郎
陞敍高等官七等　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　阿部　力九
陞敍高等官三等　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　永田鉄次郎
陞敍高等官八等　陸軍步兵中尉正七位勳六等　關　辰熊
陞敍高等官五等　陸軍步兵中尉從七位勳六等功五級　村井　清規
陞敍高等官六等　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　稻生田正央
陞敍高等官六等　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　坪郷　芳一
陞敍高等官六等　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　田中　傳二
陞敍高等官七等　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　中村辰三郎
陞敍高等官七等　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　折田　有倫
陞敍高等官七等　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　秩父　重雄
陞敍高等官八等　陸軍步兵中尉正七位勳五等功五級　内藤牟三郎
陞敍高等官六等　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　折本　毅卿
陞敍高等官七等　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　高野　章二
陞敍高等官八等　陸軍步兵中尉正七位勳五等功五級　園山　清
陞敍高等官八等　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　大橋　準一
陞敍高等官八等　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　佐伯　由夫
陞敍高等官九等　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　石川　久七
陞敍高等官五等　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　梶　登吉
陞敍高等官六等　陸軍步兵中尉從七位勳六等功五級　服部　保
陞敍高等官七等　陸軍步兵中尉從七位勳六等功五級　武内　久顯
陞敍高等官八等　陸軍步兵中尉正七位勳五等　染谷治左衛門
陞敍高等官八等　陸軍輜重兵中尉正七位勳六等　讃井　平吉
陞敍高等官八等　陸軍輜重兵中尉正七位勳六等功五級　松雄　古屋
陞敍高等官八等　陸軍步兵中尉正七位勳六等功五級　津村　瀧吉
陞敍高等官八等　陸軍步兵中尉正七位勳六等　豐口　寛
陞敍高等官八等　陸軍步兵中尉正七位勳六等　山下　雅男
陞敍高等官八等　陸軍輜重兵中尉正七位勳六等　黒川良太郎
陞敍高等官八等　陸軍二等軍醫從七位勳五等　森　正司
陞敍高等官八等　陸軍二等軍醫從七位勳六等　山田　貫一
陞敍高等官八等　陸軍二等軍醫從七位勳六等　横山　支蹟
陞敍高等官八等　陸軍二等軍醫從七位勳六等　松浦　元舒
陞敍高等官五等　北海道廳支廳長正七位勳七等　稻見　貞藏
陞敍高等官五等　栃木縣技師正七位　松浦龜太郎

（各通）

政府委員被仰付

（各通）

外務省所管事務政府委員被仰付

外務次官法學博士　一木喜德郎
内務省神社局長兼内務省參事官法學博士　井上　友一
内務省地方局長　床次竹二郎
内務省警保局長　有松　英義
内務省土木局長法學博士　水野錬太郎
内務省衛生局長　小橋　一太
内務省宗教局長　斯波淳六郎
内務書記官　大谷　靖
内務技師工學博士　沖野　忠雄
内務技師工學博士　近藤虎五郎
北海道廳事務官　河西　保吉

内務省所管事務政府委員被仰付

大藏次官　若槻禮次郎
專賣局長官　濱口　雄幸
大藏省關稅局長　櫻井鐵太郎
大藏省主計局長　橋本圭三郎
大藏省理財局長　勝田　主計
大藏省主稅局長　菅原　通敬
大藏省國債局長　山崎四男六
大藏書記官　磯野定次郎
大藏書記官　西野　元

（各通）

大藏省所管事務政府委員被仰付

陸軍次官男爵　石本　新六
陸軍省經理局長陸軍主計監　辻村　楠造
馬政長官陸軍少將　淺川　敏靖
陸軍省參事官　吉村八十三
陸軍省經理局主計課長陸軍二等主計正　廣瀨　正德

（各通）

海軍省所管事務政府委員被仰付

海軍次官　財部　彪
海軍主計總監　福永吉之助
海軍主計大監　藤田　經孝

（各通）

司法省所管事務政府委員被仰付

司法次官法學博士　河村讓三郎
司法省民刑局長法學博士　平沼騏一郎
司法省監獄局長法學博士　小山　温
司法省參事官法學博士　齋藤十一郎
司法省參事官法學博士　豐島　直通
司法書記官　柏原與次郎
司法省參事官　山内確三郎

（各通）

文部省所管事務政府委員被仰付

文部次官　岡田　良平
文部省實業學務局長工學博士　眞野　文二
文部省專門學務局長　福原鎗二郎
文部省普通學務局長　松村　茂助
文部省參事官　田所　美治
文部書記官　松浦鎭次郎

農商務次官　押川　則吉
製鐵所長官男爵　中村雄次郎
農商務省商務局長　大久保利武
農商務省水產局長　道家　齊
農商務省鑛山局長　礒部　正春
農商務省山林局長　上山滿之進
農商務省農務局長　下岡　忠治
特許局長　中松　盛雄
農商務省工務局長　岡　實
農商務書記官　岡本英太郎
製鐵所書記官　吉川　雄輔

（各通）

農商務所管事務政府委員被仰付

遞信次官　仲小路　廉
遞信局長　小松謙次郎
遞信省電氣局長　中谷　弘吉
遞信省管船局長　湯河　元臣
遞信省經理局長　町田　重備
郵便貯金局長　下村　宏

（各通）

遞信省所管事務政府委員被仰付

内務局衛生局長　小橋　一太
内務局衛生局長　小橋　一太
内務局衛生局長　小橋　一太

中央衛生會幹事被仰付

日本藥局方調査會幹事被仰付

東京市區改正臨時委員被仰付

許可 8254 木木

東京市區改正臨時委員被免
免本職
補英國大使館附武官　陸軍砲兵中佐　東　乙彥

（各通）

御用有之歐洲へ被差遣
糖業改良事務局事務官被仰付
依願免本官
免本官專任德島縣技師
依願免本官　臺灣總督府土木部技師　酒井　親一

願ニ依リ本職竝兼職ヲ免ス（以上十二月二內閣）
特旨ヲ以テ位一級被進（十二月二宮內省）
賜二級俸
依願免本官　鐵道技師正六位　島　竹次郎

（各通）

殿掌被仰付

（各通）

年俸二百四十圓下賜（以上十二月二同）
年俸六百圓下賜
年俸四百圓下賜
六級俸下賜
七級俸下賜

（各通）

五級俸下賜

郡區長試驗委員ヲ免ス

（各通）

文官普通試驗委員ヲ免ス

（各通）

文官普通懲戒委員ヲ免ス

（各通）

文官普通試驗委員ヲ命ス

（各通）

文官普通懲戒委員ヲ命ス（以上十二月二內務省）
年俸參百圓加賜

（各通）

五級俸下賜
三級俸下賜
四級俸下賜

（各通）

五級俸下賜
一級俸下賜

（各通）

五級俸下賜
六級俸下賜
仙臺稅務監督局直稅部長ヲ命ス
三級俸下賜

（各通）

五級俸下賜
五級俸下賜　補函館稅務署長
六級俸下賜　補横手稅務署長
三級俸下賜
四級俸下賜
九級俸下賜
三級俸下賜
一級俸下賜
二級俸下賜

（各通）

三級俸下賜

（各通）

二級俸下賜

（各通）

三級俸下賜

（各通）

四級俸下賜
一級俸下賜

（各通）

四級俸下賜

（各通）

六級俸下賜
十級俸下賜
五級俸下賜
七級俸下賜
四級俸下賜
八級俸下賜
四級俸下賜

（各通）

七級俸下賜（以上十二月二大藏省）
兼職免
兼補陸軍重砲兵射擊學校教官
補步兵第三十六聯隊長
補步兵第十三聯隊附
兼職免
兼補陸軍砲術學校教官
海軍砲術學校教官
補步兵第十二聯隊大隊長
補步兵第四十五聯隊大隊長
補步兵第四十五聯隊附
補步兵第四十二聯隊附
補步兵第四十五聯隊附
兼職免
兼補陸軍砲兵射擊學校教官
補步兵第六聯隊附
補野砲兵第六聯隊附
騎兵操典改正案審查委員ヲ免ス

許可 8254 大正5

免本職
英國駐在員取締兼勤ヲ命ス

免本職補野砲兵第十六聯隊長　騎兵第十五聯隊長陸軍騎兵大佐　稲垣　三郎

免本職補騎兵第一聯隊長　騎兵第五聯隊長陸軍騎兵大佐　稲垣　三郎

免本職補騎兵第一聯隊長　騎兵第五聯隊長陸軍騎兵大佐　古賀　要八

免本職補騎兵第五聯隊長　騎兵第一聯隊長陸軍騎兵大佐　永山　元彦

補騎兵第二十二聯隊附　騎兵第五聯隊長陸軍騎兵少佐　松田　八郎

免本職補騎兵第十五聯隊長　騎兵第五聯隊長陸軍騎兵中佐　平城　盛次

免本職補騎兵第十五聯隊長　騎兵第五聯隊長陸軍騎兵大佐　酒井利三郎

（各通）　野砲兵第十六聯隊長陸軍砲兵大佐

休職被仰付

後備被仰付

免本職補歩兵第七十一聯隊附　歩兵第七十一聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　豊田勝次郎

免本職補歩兵第七十一聯隊中隊長　歩兵第七十一聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　白石琥太郎

免本職補歩兵第七十一聯隊中隊長　歩兵第七十一聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　奥山　五六

免本職補歩兵第一聯隊副官　歩兵第一聯隊附陸軍歩兵大尉　吉田　又雄

免本職補歩兵第一聯隊中隊長　歩兵第一聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　牛島　貞雄

免本職補歩兵第一聯隊中隊長　歩兵第一聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　村上　脩造

補歩兵第一聯隊附　歩兵第一聯隊附陸軍歩兵大尉　有馬　純矩

（各通）　歩兵第七十二聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　中村　正夫

免本職補歩兵第一聯隊中隊長　歩兵第一聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　鈴木　廉

免本職補歩兵第十五聯隊中隊長　歩兵第十五聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　末松　茂治

免本職補歩兵第七十二聯隊中隊長　歩兵第七十二聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　深津　清

補野砲兵第八聯隊中隊長　野砲兵第八聯隊中隊長陸軍砲兵大尉　澤　淳

補歩兵第三十四聯隊中隊長　歩兵第三十四聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　加賀美　直

免本職補歩兵第五十六聯隊中隊長　歩兵第五十六聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　小川安二郎

補歩兵第五十六聯隊中隊長　歩兵第五十六聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　林　庸吉郎

免本職補歩兵第四十聯隊中隊長　歩兵第四十聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　阿部　力丸

免本職補歩兵第四聯隊中隊長　歩兵第四聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　永田鉄次郎

免本職補歩兵第五十四聯隊中隊長　歩兵第五十四聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　關　辰熊

補歩兵第三十四聯隊中隊長　歩兵第三十四聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　稲生田正央

免本職補歩兵第二十七聯隊中隊長　歩兵第二十七聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　田中　傳二

補歩兵第四十五聯隊中隊長　歩兵第四十五聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　中村辰三郎

免本職補歩兵第十六聯隊中隊長　歩兵第十六聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　鉄父　重雄

免本職補歩兵第二聯隊中隊長　歩兵第二聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　内藤半三郎

免本職補歩兵第四十九聯隊中隊長　歩兵第四十九聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　圓山　清

免本職補歩兵第十七聯隊中隊長　歩兵第十七聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　高野　章二

免本職補歩兵第十七聯隊中隊長　歩兵第十七聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　佐伯　由夫

免本職補歩兵第五十二聯隊中隊長　歩兵第五十二聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　石川　久七

補歩兵第七十一聯隊中隊長　歩兵第七十一聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　梶　登吉

免本職補歩兵第一聯隊中隊長　歩兵第一聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　服部　保

免本職補歩兵第二十三聯隊中隊長　歩兵第二十三聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　染谷治左衛門

免本職補歩兵第三十一聯隊中隊長　歩兵第三十一聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　豊口　寛

高瀬聯隊區司令部附勤務ヲ命ス　高瀬聯隊區司令部附陸軍歩兵大尉　吉本　松平

佐賀聯隊區司令部附勤務ヲ命ス　佐賀聯隊區司令部附陸軍歩兵大尉　平山　吉郎

免本職補歩兵第五十六聯隊大隊副官　歩兵第三十四聯隊附陸軍歩兵中尉　黒江　可徹

（各通）　歩兵第三十四聯隊附陸軍歩兵中尉　渡部　雄馬

歩兵第三十四聯隊附陸軍歩兵中尉　八木　雄馬

免本職補歩兵第三十四聯隊大隊副官　歩兵第三十四聯隊附陸軍歩兵中尉　徳岡政之介

免本職補近衛歩兵第三聯隊大隊副官　近衛歩兵第三聯隊附陸軍歩兵中尉　大高　盛哉

免本職補騎兵第十六聯隊中隊長　騎兵第十六聯隊中隊長陸軍騎兵中尉　山路　周倍

補野砲兵第八聯隊中隊長　野砲兵第八聯隊中隊長陸軍砲兵中尉　利藏

免本職補重砲兵第四聯隊大隊副官　重砲兵第四聯隊附陸軍砲兵中尉　中瀬　譲治

免本職補野砲兵第一聯隊附　野砲兵第一聯隊附陸軍砲兵中尉　安藤　勝

（各通）　野砲兵第一聯隊附陸軍砲兵中尉　日高　正秀

免本職補野砲兵第一聯隊大隊副官　野砲兵第一聯隊附陸軍砲兵中尉　有田　清

免本職補輜重兵第十八大隊附　輜重兵第十八大隊附陸軍歩兵大尉　深津　清

免本職補輜重兵第十大隊附　輜重兵第十大隊附陸軍歩兵大尉　澤　淳

免本職補輜重兵第十六大隊附　輜重兵第十六大隊附陸軍歩兵大尉　加賀美　直

免本職補近衛工兵大隊副官　近衛工兵大隊附陸軍工兵大尉　小野澤精平

免本職補近衛工兵大隊副官　近衛工兵大隊附陸軍工兵中尉　河原喜久藏

休職被仰付

歩兵第十七聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　里見　正彦

豫備被仰付　陸軍砲兵大尉　末松　信光

退役被仰付　陸軍歩兵少尉　森本　善次

朝鮮駐箚會寧衛戍病院長陸軍三等軍醫正　三宅　義秀

免本職兼補朝鮮駐箚會寧衛戍病院長　歩兵第四十一聯隊附兼福山衛戍病院長陸軍三等軍醫正　岡本　四郎

免本職兼補朝鮮駐箚會寧衛戍病院長　歩兵第四十一聯隊附兼福山衛戍病院長陸軍三等軍醫正　岡本　四郎

免本職兼補習志野衛戍病院附　習志野衛戍病院附陸軍一等軍醫　森　正司

免本職兼補朝鮮駐箚軍司令部附被免　朝鮮駐箚軍司令部附陸軍一等薬剤官　久保田庄太郎

朝鮮駐箚軍司令部附被免　朝鮮駐箚軍司令部附陸軍一等薬剤官　久保田庄太郎

補騎兵第十七聯隊附　騎兵第十七聯隊附陸軍歩兵大尉　村田　清熊

免本職補歩兵第五十二聯隊附　歩兵第五十二聯隊附陸軍歩兵大尉　村田　清熊

免本職補歩兵第二聯隊附　歩兵第二聯隊附陸軍歩兵大尉　本山　薫

朝鮮駐箚軍司令部附被免　朝鮮駐箚軍司令部附陸軍歩兵大尉　本山　薫

補騎兵第十七聯隊附　騎兵第十七聯隊附陸軍歩兵大尉　川原　長六

免本職補歩兵第四十二聯隊附　歩兵第四十二聯隊附陸軍歩兵大尉　川原　長六

免本職補歩兵第十五聯隊附　歩兵第十五聯隊附陸軍歩兵大尉　津留　武彦

免本職補歩兵第六聯隊附　歩兵第六聯隊附陸軍歩兵大尉　津留　武彦

免本職補歩兵第十五聯隊附　歩兵第十五聯隊附陸軍歩兵大尉　大塚堅之助

免本職補歩兵第六聯隊附　歩兵第六聯隊附陸軍歩兵大尉　大塚堅之助

免本職補歩兵第六聯隊中隊長　歩兵第六聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　折田　有倫

免本職補歩兵第十一聯隊附　歩兵第十一聯隊附陸軍歩兵大尉　折田　有倫

免本職補歩兵第十一聯隊中隊長　歩兵第十一聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　沖　直道

參謀ト心得ヘシ　歩兵第十一聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　古屋　松雄

敎育總監部課員陸軍歩兵大尉　齋藤　瀏

免本職補歩兵第十五聯隊附　歩兵第十五聯隊附陸軍歩兵大尉　中村　又雄

免本職補陸軍士官學校生徒隊附　陸軍士官學校生徒隊附陸軍歩兵中尉　柄澤　脩輔

免本職補陸軍士官學校生徒隊附　陸軍士官學校生徒隊附陸軍歩兵中尉兼敎官　芳賀　眞五

免本職兼補重砲兵第二聯隊附　重砲兵第二聯隊附陸軍砲兵大尉　上村清太郎

重砲兵第一聯隊附陸軍砲兵中尉

免本職補陸軍重砲兵射撃學校敎官兼同校敎導大隊附　重砲兵第一聯隊附陸軍砲兵中尉　山田　健三

新發田聯隊區司令部附勤務ヲ免ス　新發田聯隊區司令部附陸軍歩兵中尉　渡邊　末松

新發田聯隊區司令部附勤務ヲ命ス　新發田聯隊區司令部附陸軍歩兵中尉　長谷川清雄

山形聯隊區司令部附勤務ヲ免ス　山形聯隊區司令部附陸軍歩兵中尉　中島忠五郎

山形聯隊區司令部附勤務ヲ命ス　山形聯隊區司令部附陸軍歩兵中尉　菊池　一夫

參謀本部附勤務ヲ免ス　重砲兵第五聯隊附陸軍砲兵中尉　佐村　益雄

免本職補工兵第十一大隊中隊長　工兵第十一大隊中隊長陸軍工兵大尉　折原　佐平

免本職補工兵第十一大隊附　工兵第十一大隊附陸軍工兵中尉　浅井文太郎

兼補第十七師團軍醫部部員　旭川衛戍病院附兼第七師團軍醫部部員陸軍一等薬剤官　久保田庄太郎

免本職竝兼職補朝鮮駐箚京城衛戍病院附　朝鮮駐箚京城衛戍病院附陸軍二等軍醫　藤本　三壽

免本職補小倉衛戍病院附　小倉衛戍病院附陸軍二等薬剤官　渡邊岩太郎

免本職補朝鮮駐箚平壤衛戍病院附　朝鮮駐箚平壤衛戍病院附陸軍二等薬剤官　齋藤　寶明

兼補第十七師團軍醫部部員　旭川衛戍病院附兼第七師團軍醫部部員陸軍一等薬剤官　松村　謹

免本職補輜重兵第二大隊附　輜重兵第二大隊附陸軍歩兵大尉　鈴木清太夫

免本職補輜重兵第十五大隊附　輜重兵第十五大隊附陸軍歩兵大尉　宮崎　哲造

免本職補歩兵第三十六聯隊中隊長　歩兵第三十六聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　大橋　準一

補歩兵第六十四聯隊中隊長　歩兵第六十四聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　津村　藏吉

免本職補歩兵第二十八聯隊中隊長　歩兵第二十八聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　坪郷　芳一

免本職補重砲兵第二聯隊中隊長　重砲兵第二聯隊中隊長陸軍砲兵大尉　安澤常三郎

免本職補第一師團副官　歩兵第四十九聯隊附陸軍歩兵中尉　池田　肇

免本職補近衛歩兵第二聯隊中隊長　近衛歩兵第二聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　折本　毅卿

免本職補歩兵第三十四聯隊大隊副官　歩兵第三十四聯隊附陸軍歩兵中尉　黒野　米吉

免本職補歩兵第二聯隊附　歩兵第二聯隊附陸軍歩兵中尉　本山　薫

朝鮮駐箚軍司令部附被免　朝鮮駐箚軍司令部附陸軍歩兵大尉　川原　長六

補騎兵第十七聯隊附　騎兵第十七聯隊附陸軍歩兵大尉　津留　武彦

免本職補歩兵第五十九聯隊附　歩兵第五十九聯隊附陸軍歩兵大尉　大塚堅之助

免本職補歩兵第五十二聯隊附　歩兵第五十二聯隊附陸軍歩兵大尉　大塚堅之助

免本職補歩兵第五十二聯隊中隊長　歩兵第五十二聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　折田　有倫

免本職補歩兵第四十二聯隊附　歩兵第四十二聯隊附陸軍歩兵大尉　折田　有倫

免本職補朝鮮駐箚軍司令部附被仰付　朝鮮駐箚軍司令部附陸軍歩兵大尉　沖　直道

退役被仰付　歩兵第十一聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　古屋　松雄

免本職竝兼職補習志野衛戍病院附　習志野衛戍病院附陸軍一等軍醫　森　正司

免本職補旅順重砲兵大隊附兼旅順要塞司令部附　朝鮮駐箚京城衛戍病院附陸軍二等軍醫　有馬　純也

免本職補野砲兵第二十四聯隊附　野砲兵第二十四聯隊附陸軍砲兵大尉　岩淵　友次

免本職補朝鮮駐箚京城衛戍病院附　朝鮮駐箚京城衛戍病院附陸軍二等軍醫　土屋　十六

免本職補歩兵第四聯隊附　歩兵第四聯隊附陸軍歩兵中尉　廉平

免本職補輜重兵第三大隊附　輜重兵第三大隊附陸軍歩兵中尉　佐藤　清水

免本職補鐵嶺衛戍病院附　鐵嶺衛戍病院附陸軍二等軍醫　安藤　辰次郎

免本職　歩兵第六十三聯隊附陸軍二等軍醫　長野　來二

免本職補歩兵第六十三聯隊附　歩兵第六十三聯隊附陸軍二等軍醫　高原　民平

免本職補歩兵第六十四聯隊附　歩兵第六十四聯隊附陸軍二等軍醫　滯口　善邇

免本職補騎兵第十八聯隊附　騎兵第十八聯隊附陸軍二等軍醫　辻　齋藤

免本職補朱墨偽病院附　騎兵第十八聯隊附陸軍二等軍醫　寶明

免本職補衛戍病院附　朝鮮駐箚平壤衛戍病院附陸軍二等薬剤官　松村　謹

許可　8254　号外

免本職　臺灣歩兵第一聯隊附陸軍一等軍醫　岡田　仁吉
免本職補臺灣歩兵第一聯隊附　歩兵第二十八聯隊附陸軍一等軍醫　熊川　三代藏
免本職補歩兵第二十八聯隊附　輜重兵第十六大隊附陸軍一等軍醫　橫山　文臧
免本職　臺灣歩兵第二聯隊附陸軍一等軍醫　香江　悌三郎
免本職補臺灣歩兵第二聯隊附　東京第一衞戍病院附陸軍一等軍醫　松浦　元舒
（以上十二月十三日陸軍省）
富山區裁判所檢事代理ヲ命ス（十二月二十二日司法省）　司法官試補　佐久間　松次郎
三級俸下賜（十二月二十日遞信省）　鐵道技師　島　竹次郎
補大邱地方裁判所判事　公州地方裁判所判事　河野　曉
補京城區裁判所判事　大邱地方裁判所判事　宮脇　梅吉
十級俸下賜（以上十二月十六日朝鮮總督府）　京城區裁判所判事　宮脇　梅吉
本俸下賜（十二月二十一日大阪府）　市立堺高等女學校敎諭　栗本　榮之丞
年俸九百六十圓下賜（十二月二十一日茨城縣）　茨城縣立農事試驗場技師　佐藤　逸榮
年俸六百六拾圓下賜（十二月二十二日福島縣）　福島縣農事試驗場北會津部試驗場技師　神田　有慶
七級俸下賜（十二月十九日富山縣）　富山縣立農學校敎諭　鈴木　義直

○宮廷錄事

○行幸御止仰出　天皇陛下ハ昨二十三日帝國議會開院式ヲ行ハセラルヽニ付キ貴族院ヘ行幸アラセラルヘキ旨仰出ノ處御風氣ニ依リ行幸アラセラレサル旨仰出サレタリ

○迪宮淳宮光宮御安著　裕仁親王、雍仁親王、宣仁親王各殿下ハ御豫定ノ如ク一昨二十二日午前八時御出門同八時三十分新橋停車場御發車午後四時十分熱海御用邸ニ御安著相成リタリ

○勅語捧讀　昨二十三日午前十一時貴族院ニ於テ帝國議會開院式執行ニ付キ桂內閣總理大臣勅旨ヲ奉シ式場ニ臨ミ勅語ヲ捧讀セリ

○皇族御發著　朝融王、邦久王兩殿下ハ昨二十三日御出發京都ヘ御旅行相成リタリ

○彙報

○官廳事項

○休職滿期　休職山梨縣中巨摩郡長小林陽ハ一昨二十二日休職滿期ト爲レリ

○官吏發著　曩ニ京都府下及兵庫縣下ヘ出張ノ福羽內苑頭ハ一昨二十二日歸京◎丸尾皇孫御養育掛長、皇孫御用掛士屋正直、東宮主事桑野銳、皇孫御用掛松平乘統、同作間富生ハ同日孰モ出發靜岡縣下熱海ヘ出張セリ

曩ニ靑森地方ヘ出張ノ橋本歩兵第四旅團長ハ本月十七日、江州地方ヘ出張ノ淺田第四師團長、藤本歩兵第三十二旅團長及同師團參謀長高山公通ハ同十八日、靜岡縣三島地方ヘ出張ノ萩野歩兵第二十九旅團長及岐阜縣惠那郡大井町附近ヘ出張ノ第三師團參謀長西川虎次郎ハ同二十一日孰モ歸著◎河合歩兵第七旅團長ハ歩兵第七十聯隊巡視ノタメ兵庫縣篠山ニ向ヒ三浦第三師團軍醫部長ハ岐阜、津衞戍地衞生狀況視察ノタメ岐阜縣稻葉郡北長森村及三重縣一志郡本村地方ニ向ヒ同二十日、神尾第九師團長ハ同師團參謀長白水淡ヲ隨ヘ歩兵第六十九聯隊新兵教育狀況視察ノタメ富山市ニ向ヒ立花歩兵第三十旅團長ハ地理實査ノタメ三重縣阿山郡地方ニ向ヒ同二十一日孰モ出發セリ

橫濱監獄詰ヲ命セラレタル典獄坪井直彥、熊本監獄詰ヲ命セラレタル同佐藤元次郎、京都監獄詰ヲ命セラレタル同野口謹造、水戶監獄詰ヲ命セラレタル同立石重司、山口監獄詰ヲ命セラレタル同佐田諸吉ハ本月十九日小菅監獄詰ヲ命セラレタル同千石學、堀川監獄詰ヲ命セラレタル同山川一郎ハ同二十一日孰モ著任セリ

學術上取調ノタメ神奈川縣下ヘ出張ヲ命セラレタル石川東京帝國大學農科大學敎授ハ一昨二十二日出發セリ

曩ニ上京ノ山田北海道廳事務官ハ一昨二十二日出發歸任セリ

曩ニ上京ノ靜岡縣事務官小島源三郎ハ本月十七日、和歌山縣事務官齋藤守圀、岡山縣事務官飯田發敏ハ同十九日孰モ出發歸任セリ

○官吏死去　警視勳八等[illegible]剛ハ本月十九日、函館區裁判所判事兼函館地方裁判所判事從七位森信吉郎ハ一昨二十二日孰モ死去セリ

判決

○特許局審決　中島きん外二人ヨリ石田又三郎外一人ニ對スル第一五九〇三號實用新案登錄無效審判請求事件ニ付去月十九日特許局ニ於テ左ノ如ク審決セリ

審判番號第一九二五號

審決書

請求人　愛知縣丹羽郡丹陽村大字重吉六十二番戶　中島　きん
右親權者　中島　きし
同　同縣中島郡稻澤町大字赤池百十八番戶　小崎　福太郎
同　同縣同郡一宮町大字一宮千二百二番戶　大橋　綱次郎
被請求人　同縣西春日井郡西春村大字淨法寺四十番戶　石田　又三郎
同　同縣中島郡大里村大字日下部十二番戶　野口　金治郎

右當事者間ノ第一五九〇三號實用新案登錄無效審判請求事件ニ付審決スルコト左ノ如シ

主文

請求人ノ請求相立タス

審判費用ハ請求人ノ負擔トス

申立ノ要領

請求人申立ノ要領ハ第一五九〇三號實用新案德用大根突ハ無效ナリ審判費用ハ被請求人ノ負擔トスト審決相成度其ノ理由ハ被請求人所有ノ右第一五九〇三號登錄實用新案ハ請求人所有ノ特許及實用新案ト同一又ハ類似ノ構造ヲ有ス其ノ要點ヲ列擧スレハ一、被請求人所有ノ第一五九〇三號登錄實用新案（甲第一號證）中第二ノ刃物盤（二）ハ第一ノ面ヨリ高キ構造ナリ是レ特許第五二九〇號大根早切器械ノ範圍タル「順次高低ノ差ヲ設ケテ二段以上組合セ各段同一時ニ大根ニ作用スヘクシ云々」ト云ヘルト全然同一構造ナリ二、「第一五九〇三號登錄實用新案ニ於テ「刃物ノ缺損シタル場合ハ挿入シタル木片ノミヲ取換ヘ新調ノ效果云々」ト示サレタル點ハ登錄實用新案第一一四八一號圖面ノ說明中ニ述ヘラレタル要部ト同一構造ナリ三、登錄實用新案第一五九〇三號ニ於テ大根ノ辷リヲ良好ナラシムル爲メ鐵板ヲ張リタル點ハ特許第一五七一二號ニ於テ大根ノ辷リヲ能クスル爲メ亞鉛板ヲ張リタル主要部ト類似ス要スルニ被請求人所有ノ右實用新案ハ請求人ノ特許又ハ實用新案ト同一又ハ類似スルモノナルヲ以テ無效タルヘキモノナリト云フニ在リテ證據ヲ提出セリ

被請求人申立ノ要領ハ本件請求ハ之ヲ棄却ス審判費用ハ請求人等ノ連帶負擔トスト審決相成度其ノ理由ハ被請求人ノ登錄實用新案第一五九〇三號ハ請求人等ノ特許及實用新案トハ全然別箇ノ構造ヲ有シ新規ノ考案ヨリ成ルモノナリ今其ノ要點ヲ辯明スレハ一、特許第五二九〇號ニ於テハ第一段ト第二段トノ間ニ順次高低ノ差ヲ設クル點ヲ以テ其ノ發明ノ要部トス然ルニ被請求人ノ實用新案ニハ此ノ高低ノ差ヲ設ケス二、登錄實用新案第一一四八一號ト本件實用新案トハ刃物ノ缺損シタル場合等ニ於テ本具全體ヲ廢物ニ歸セシムルコトナカラシムル考案ニ於テハ同一ナルカ如キモ其ノ構造ニ於テハ全然差異アルノミナラス其ノ效果ニ於テモ著大ノ差異アリ即チ第一一四八一號實用新案ニ於テハ刃物盤ヲ取換フルニ單ニ鋲ヲ以テ表面ヨリ本臺盤ニ著脫シ得ヘキ構造ナルカ故ニ使用ヲ重ヌルニ從ヒ盤面ハ自然摺削ラレテ凹形トナルモ螺子ハ摺削ラレサルヲ以テ上ニ出テヽ凸形狀ヲ爲シ盤面均一ナラサル爲メ大根ニ障礙ヲ與ヘ實用ニ適セス其構造モ亦極メテ薄弱ニシテ其目的ヲ達スルヲ得ス然ルニ本件實用新案ノ刃物盤ハ堅牢ナル鐵板ヲ以テ箱狀トナシ其ノ內部ニ刃物ヲ植列シタル木片ヲ本器裏面ヨリ挿入シ且螺旋釘ヲ以テ締著スヘキ構造ナルヲ以テ刃物盤ノ取換トシテハ此ノ如ク簡便堅牢ナルハアラス三、特許第一五七一二號ノ要部ハ漏斗形ノ排水孔ヲ鑿ト庖丁ノ刃身ニ穿チタル點ニ在リテ亞鉛盤ヲ張リタル如キハ坊間普通ノ事ニ屬ス然ルニ被請求人ノ實用新案ニ於テハ木板ニ鐵板ヲ張リタルニアラスシテ全部鐵板ヨリ成リ此ノ種ノ器具ニ鐵板ヲ用ヰタルハ從來曾テ見サル所ノ新規考案ナリ之ヲ要スルニ本件實用新案ハ決シテ請求人等ノ特許又ハ實用新案ト同一又ハ類似ノ考案ト稱スヘキモノニアラスト云フニ在リ

審決ノ理由

被請求人所有ノ登錄實用新案第一五九〇三號德用大根突ハ其ノ圖面ノ說明ニ依リ之ヲ審按スルニ堅牢ナル鐵板ヲ以テ箱狀トナシ其ノ內部ニ刃物ヲ植列セル木片ヲ本器裏面ヨリ挿入スルニ依リ堅固且取換ニ輕便ナラシメ又其（イ）ノ部分ハ鐵板ヲ用ヰ磨滅ノ度ヲ少ナカラシムルト共ニ大根ノ滑リヲ良好ナラシメタル大根突ナリ而シテ請求人ハ本件實用新案ハ自己等カ所有スル特許第五二九〇號登錄實用新案第一一四八一號及特許第一五七一二號ニ類似スルモノニシテ無效タルヘキモノナリト主張スト雖トモ本件實用新案ニ於テハ堅牢ナル鐵板ヲ以テ箱狀トナシ其ノ內部ニ刃物ヲ植列セル木片ヲ器具ノ裏面ヨリ挿入シテ器具ヲ堅固ナラシムルト共ニ取換ニ輕便ナラシメタル點及其ノ（イ）ノ部分ニハ鐵板ヲ用ヰ磨滅ノ度ヲ少ナカラシメタル點ニ於テ實用アル新規ノ考案ヲ構成シタルモノニシテ此ノ主要ノ構造ハ前掲請求人所有ノ特許及實用新案ニ存在セス從テ登錄實用新案第一五九〇三號ハ請求人ノ權利品ニ類似スルモノニアラス從フテ請求人ノ主張ハ理由ナキモノトス仍テ主文ノ如ク審決ス

明治四十三年十一月十九日於特許局

審判長　特許局技師　押田　巽
特許局事務官　奧山　萬次郎
特許局事務官　村山　小次郎

司法及警察

○死刑執行　茨城縣新治郡東村平民矢口榮助ハ謀殺ノ罪ニ因リ明治四十一年八月十日水戶地方裁判所ニ於テ死刑ノ宣告ヲ受ケ確定シ同縣同郡同村平民矢口爲三郎、同縣眞壁郡大寶村平民橫張作次ハ同罪ニ因リ本年二月二十三日東京控訴院ニ於テ各〻死刑ノ宣告ヲ受ケ同五月二十四日確定セシ處爲三郎、作次ハ本月十三日榮助ハ同十六日執行セラレタリ

○出火　東京府及茨城縣ニ於ケル出火左ノ如シ

東京府　本月二十一日午後十時南多摩郡小宮村北大谷ヨリ出火居宅一戶、納屋一棟燒失同時四十分鎭火、昨二十三日午前一時荏原郡上馬引澤ヨリ出火一戶燒失同時三十分鎭火同時十分東京市芝區濱松町二丁目十八番地ヨリ出火全燒二戶、半燒三戶（內校舍一棟）同時四十分鎭火セリ

茨城縣　本月十九日午前十時新治郡美並村大字南根本ヨリ出火住屋一棟燒失死者一同時三十分鎭火原因過失ナリ

○陸海軍

○學生入退校　陸軍戶山學校體操科學生陸軍歩兵軍曹、同工兵伍長各〻一人ハ同校條例第十七條第二項ニ依リ本月二十一日退校シ同補缺員トシテ同歩兵軍曹一人ハ同日、同工兵伍長一人ハ一昨二十二日孰モ入校セリ（陸軍省）

○不要徵兵終決處分者等　新潟縣ニ於ケル所在不明ノ徵兵終決處分未濟者中徵兵處分濟、滿四十歲超過、死亡、轉籍等ノタメ爾後搜査ヲ要セサル者左ノ如シ

（新潟縣）

本籍	氏名	生年月日（明治）
北蒲原郡中條町中條八二	佐藤　龜吉	二、一、二三
中蒲原郡五泉町五泉六三〇	鈴木　四郎治	元、二、一四
西蒲原郡曾根村曾根三七一	太田　久平	三、三、六
同郡卷町卷五七五	佐藤　清一郎	三、一〇、一四
南魚沼郡六日町六日町二一〇一	宮內　平治郎	三、五、二六
中頸城郡高田町陀羅尼一三九乙	森山　豐吉	三、一〇、六
同郡和田村岡原一三	齊藤　喜一	三、六、二四
同郡新井町新井	池田　善太郎	三、七、一五
同郡上杉村高津一二	尾崎　粂太郎	三、六、一七
同郡潟町村上船津濱七〇	佐藤　富士太郎	三、九、九
同郡矢代村上中二二	岡田　ゝ藏	三、一〇、一〇
同郡明治村上增田新田三	平石　甚作	三、一〇、一三
同郡名香山村關川五三四	村田　宗次郎	三、一一、一一
同郡保倉村下吉野五六八	宮川　久太郎	三、一一、一三
佐渡郡新穗村青木四九	本間　與市郎	三、三、二五
同郡八幡村八幡一五三五	本間　粂藏	元、五、五
同郡眞野村新町四九一	金子　和一	二、三、一五
新潟市中大畑町五二九	笹川　常吉	元、一〇、二六
同市上大川前通八番町一〇一	渡邊　正吉	二、二、八
同市上大川前通十二番町二七一五	片桐　大三郎	元、一、一
長岡市玉藏院町九二三	唐澤　竹三郎	三、六、二七
同石內町一六〇	志賀　兵八	三、二、六
同磯王町一五	神林　新六	三、二、一三
岩船郡岩船町岩船五五八	丸山　末太郎	三、八、五

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

艦名	月日	著
對馬	一二、二三	橫須賀
日進、春日、和泉、千早	同	北條

艦名	月日	著
淺間、笠置	一二、二三	サリナクルーズ

○日本赤十字社錄事

常議員辭任　日本赤十字社常議員侯爵木戶孝正ハ本月十六日辭任セリ（宮內省）

○學事

○學士稱號許可　岡山醫學專門學校ニ於テ今般論文檢定ノ上左記四人ニ岡山醫學專門學校醫學士ノ稱號ヲ用フルコトヲ許可セリ（文部省）

兵庫縣平民　橫山　光永
京都府平民　鷲岡　俊平
愛媛縣平民　蛭子　暉廣
岡山縣平民　永井　秀太

○特待生選定　京都帝國大學福岡醫科大學ニ於テ本月十六日桂章三ヲ特待學生ニ選定セリ（文部省）

○產業

○補助金交付　帝國農會ニ農業ト治水トノ關係ニ關スル調査ヲ命シ其經費ノ補助トシテ金千圓追加交付スル旨一昨二十二日指令セリ（農商務省）

第8254号　本文

○役員認可　兒玉晋三ヲ尾道商業會議所副會頭ニ當選就任ノ件一昨二十二日認可指令セリ（農商務省）

○鑛業事項　鑛業法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ（農商務省）

試掘許可

登錄番號	鑛區所在地	鑛種	面積（坪）	鑛業權者住所氏名	許可及登錄ノ月日	事由
新潟試登錄第千五百號	刈羽郡鵜川村地內	石油	四五〇、五三三	新潟縣刈羽郡野田村 綿榮五郎外二人	一二、一六	試掘鑛區減區願許可
茨城試登錄第百七十六號	久慈郡佐原村地內	金、銀	九一四、二四八	東京市赤坂區赤坂氷川町 永井久太郎外一人	一二、一七	試掘願許可
新潟試登錄第千五百六十四號	刈羽郡上小國村、中里村地內	石炭	三九一、七九〇	東京府豐多摩郡淀橋町 吉井中	一二、一七	同
新潟試登錄第千五百六十五號	東蒲原郡西川村地內	銅、亞鉛	二九一、三六八	東京市芝區芝公園地 山下千代雄	一二、一九	同
新潟試登錄第千五百六十六號	佐渡郡高千村地內	金、銀	二二九、九〇〇	北海道函館區春日町 杉浦周作外三人	一二、一九	同
岐阜試登錄第二百九十一號	吉城郡上寶村、長野縣南安曇郡安曇村地內	金、銀、銅、鉛、亞鉛	五四九、六七五	大阪市南區安堂寺橋通一丁目 横山治兵衛	一二、一九	同
岐阜試登錄第二百九十二號	同郡河合村地內	金、銀	九九九、六七二	福岡縣嘉穗郡二瀬村 中野德次郎	一二、一九	同
靜岡試登錄第百九十九號	磐田郡敷地村地內	石炭	五六〇、三二八	大阪市北區中ノ島五丁目 中村嘉[illegible]外二人	一二、一九	同
新潟試登錄第千二百三十號	中蒲原郡川內村、東蒲原郡揚川村地內	銅	八六、五〇〇	長岡市長岡長町 山田又司	一二、一九	試掘鑛區減區願許可
茨城試登錄第百五十七號	久慈郡依上村、栃木縣那須郡須賀川村地內	金	三九六、六三六	水戸市本四町目 立原俊之介	一二、一九	同

試掘不許可

出願地	鑛種	面積（坪）	出願人住所氏名	處分ノ月日	事由
栃木縣鹽谷郡鹽原村地內	金、銀、銅	三六二、三三〇	栃木縣上都賀郡今市町 宮內廣作外一人	一二、一五	栃木試登錄第百六十二號金銀銅鑛區ト全部重複ニ付キ試掘願不許可

○通運

○小包郵便物數　內地各局所ニ於ケル本年九月中小包郵便物引受數ハ百六十六万八百七十九箇ニシテ之ヲ前年同月分ニ比スレハ十六万六千六百九十四箇卽チ一割一分二厘ヲ增セリ其詳細左ノ如シ（△印ハ減）（遞信省）

種別		四十三年九月分	前年同月分	前年同月分比較增減	同上割合
普通	有料	九六九、六二八	八二七、四五四	一四二、一七四	割 一・七二
	無料	一一四、七〇六	一一三、九六九	七三七	〇・〇六
	計	一、〇八四、三三四	九四一、四二三	一四二、九一一	一・五二
書留	有料	三五〇、九七九	三四六、四九八	四、四八一	〇・一三
	無料	五二、八四七	五二、七五八	八九	〇・〇二
	計	四〇三、八二六	三九九、二五六	四、五七〇	〇・一一
價格表記（代金引換ヲ除ク）	有料 箇數	一、〇二六	二、一〇二	△一、〇七六	△五・一二
	有料 金額	圓 六〇、九六九・九二六	圓 八七、二三九・五五〇	圓 △二六、一六九・六二四	△三・〇〇
	無料 箇數	一三	一五	△二	
	無料 金額	圓 一、五七八・〇〇〇	圓 一、三七一・五一三	圓 二〇六・四八七	
代金引換（有料）	箇數	一七一、六七二	一五一、三八九	二〇、二八三	一・三四
	金額	圓 一、七九四、〇九七・三一一	圓 一、五六三、九六二・八二六	圓 二三〇、一三四・四八五	一・四七
總計（箇數）	有料	一、四九三、三〇五	一、三二七、四四三	一六五、八六二	一・二五
	無料	一六七、五七四	一六六、七四二	八三二	〇・〇五
	計	一、六六〇、八七九	一、四九四、一八五	一六六、六九四	一・一一

○帝國議會

○貴族院

○書類配付　昨二十三日左ノ書類ヲ配付（郵送）セリ

議事日程第一號

○議事日程　今二十四日ノ議事日程左ノ如シ

議事日程　第一號　明治四十三年十二月二十四日（土曜日）

午前十時開議

第一　全院委員長ノ選擧

第二　常任委員ノ選擧

○衆議院

○會議　昨二十三日ノ議事經過左ノ如シ

開院式勅語奉答文ノ件ヲ院議ニ付シ院議委員（議長指名）ヲ設ケテ其起草ヲ付託スルニ決シ委員ノ起草ニ係ル左ノ奉答文案ハ全會一致ヲ以テ之ヲ可決ス

恭ク惟ニ

陛下茲ニ第二十七回帝國議會開院ノ盛式ヲ擧ケ優渥ナル　聖詔ヲ賜フ臣等感激ノ至ニ堪ヘス臣等愼重審議協贊ノ任ヲ竭シ上

陛下ノ聖慮ニ對ヘ下國民ノ委託ニ酬ムコトヲ期ス衆議院議長臣長谷場純孝誠恐誠惶謹テ奏ス

又議長ヨリ今二十四日ハ午前十時ヨリ會議ヲ開クコトヲ院議ニ諮ヒ院議之ヲ可決ス

○委員選定　昨二十三日議長ニ於テ委員ヲ左ノ如ク選定セリ

開院式勅語奉答文起草ノ件

鳩山　和夫　　奧　繁三郎　　肥田　景之
大岡　育造　　島田　三郎　　山根　正次
改野　耕三　　大石　正己　　藤澤　元造

○委員長及理事　昨二十三日委員長及理事互選ノ結果左ノ如シ

開院式勅語奉答文起草ノ件

委員長　鳩山　和夫　　理事　藤澤　元造

○委員會　今二十四日開會ノ委員會左ノ如シ

豫算委員會（委員長及理事互選）
決算委員會（委員長及理事互選）
請願委員會（委員長及理事互選）
懲罰委員會（委員長及理事互選）

以上議院會議散會後卽時

○議事日程　今二十四日ノ議事日程左ノ如シ

議事日程　第一號　明治四十三年十二月二十四日（土曜日）

午前十時開議

第一　全院委員長ノ選擧

第二　常任委員ノ選擧

○地方行政

○府縣會　大阪府ニ於テ過ニ開會ノ通常府會、市部會、郡部會ハ議事結了本月二十日閉會セリ（大阪府）◎福島縣ニ於テ過ニ開會ノ通常縣會ハ同二十二日閉會セリ（福島縣）◎富山縣ニ於テ過ニ開會ノ臨時縣會ハ同二十日閉會セリ（富山縣）

○在外公館報告

○滿洲里及附近「ペスト」狀況　滿洲里及附近ニ於ケル「ペスト」狀況ニ付キ哈爾賓駐在總領事川上俊彥ヨリ本月十二日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（本月二十一日本欄內參看）（外務省）

露國側ノ公報ニ依レハ十二月九日ヨリ同十一日マテニ於ケル「ペスト」患者ハ滿洲里驛ニ清國人一人ノミニシテ今初發以來今日マテニ於ケル患者及死者數ヲ示セハ左ノ如シ

發生地	初發以來患者數		初發以來死者數		隔離人員（十二月十一日）
滿洲里驛	清國人	三四〇	清國人	三三九	二、二二五
	露國人	一〇	露國人	九	
札賚諾爾	清國人	一二	清國人	一二	九九
海拉爾	同	九	同	九	四八
札蘭屯	同	七	同	七	—
杜爾齊哈	同	四	同	四	—
布哈圖	同	三	同	三	—
哈爾賓	清國人	七	清國人	七	四五〇
	露國人	一	露國人	一	
計	同	四八二	同	四八一	二、八二二
	同	一一	同	一〇	

外ニ傳家甸ニ於テ同三日間ニ於ケル新患者二十四人死者十五人ニシテ又初發以來同日マテノ患者七十一人死者五十四人ナリ

○漢口痘瘡週報　漢口ニ於ケル痘瘡患者ニ關スル在同地帝國總領事館ヨリノ週報左ノ如シ（去月十七日本欄內參看）（外務省）

月日	地名	新患者	死者	全治	本年初發以來累計 患者	死者	全治	現在
十二月九日	漢口日本租界	一	—	—	七	二	四	一

○傳染病月報　漢口、漢陽及武昌ニ於テハ去月中傳染病患者死者皆無ニシテ本年十月中ノ腸窒扶私患者四、赤痢患者三ハ孰モ去月中全治セシ旨在漢口帝國總領事館ヨリ報告アリ（去月十七日本欄內參看）（外務省）

○マニラ虎列刺及痘瘡週報　マニラニ於ケル虎列刺及痘瘡患者ニ關スル在同地帝國領事館ヨリノ週報左ノ如シ（本月二十一日本欄內參看）（外務省）

期間	病名	新患者	死者	全治	本年初發以來累計 患者	死者	全治	現在
自十二月四日至同十日	虎列刺	—	—	—	三一〇	二二四	一〇一	—
	痘瘡	—	—	—	四	—	四	—

○鐵嶺重要物產相場　鐵嶺ニ於ケル重要物產相場自本月一日至同十日ニ付キ在同地帝國領事館ヨリノ旬報左ノ如シ（本月十四日本欄內參看）（外務省）

品目	最高價格	日	金一圓ニ對スル銀相場	最低價格	日	金一圓ニ對スル銀相場
大豆	圓 九・七九〇	八	圓 一・〇九〇	圓 九・五一〇	四	圓 一・〇九五
高粱	七・七一〇	四	一・〇九五	七・五〇〇	八	一・〇九〇
小麥	一二・七八〇	四	一・〇九五	一二・五〇〇	一	一・一〇〇
玉蜀黍	八・三六〇	四	一・〇九五	八・〇五〇	三	一・一〇〇
小豆	一一・八三〇	一	一・一〇〇	一〇・九〇〇	三	一・一〇〇
豆餅	一・一〇〇	一	一・一〇〇	—	—	—

（備考）相場ハ清國小銀貨ヲ以テ表示シ鐵嶺斗量一石ニ對スル價格トス

○觀象

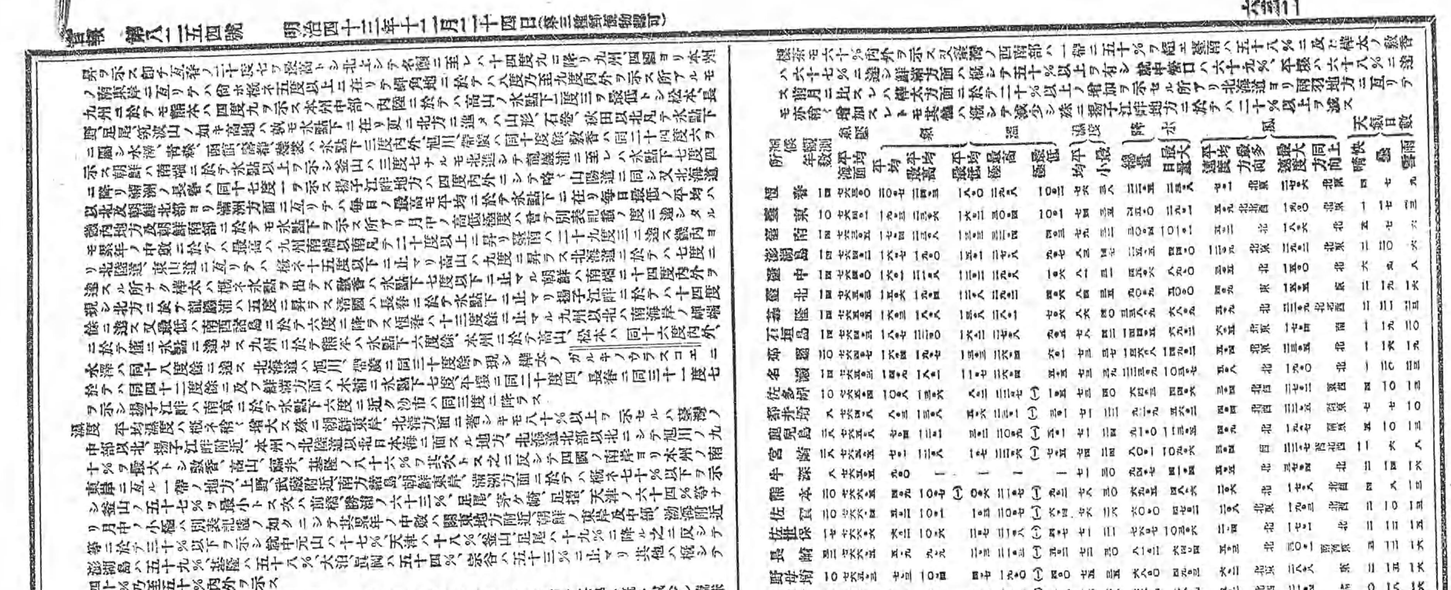
○一月ノ氣候　中央氣象臺ニ於テ調査シタル各測候所累年觀測成績左ノ如シ（文部省）

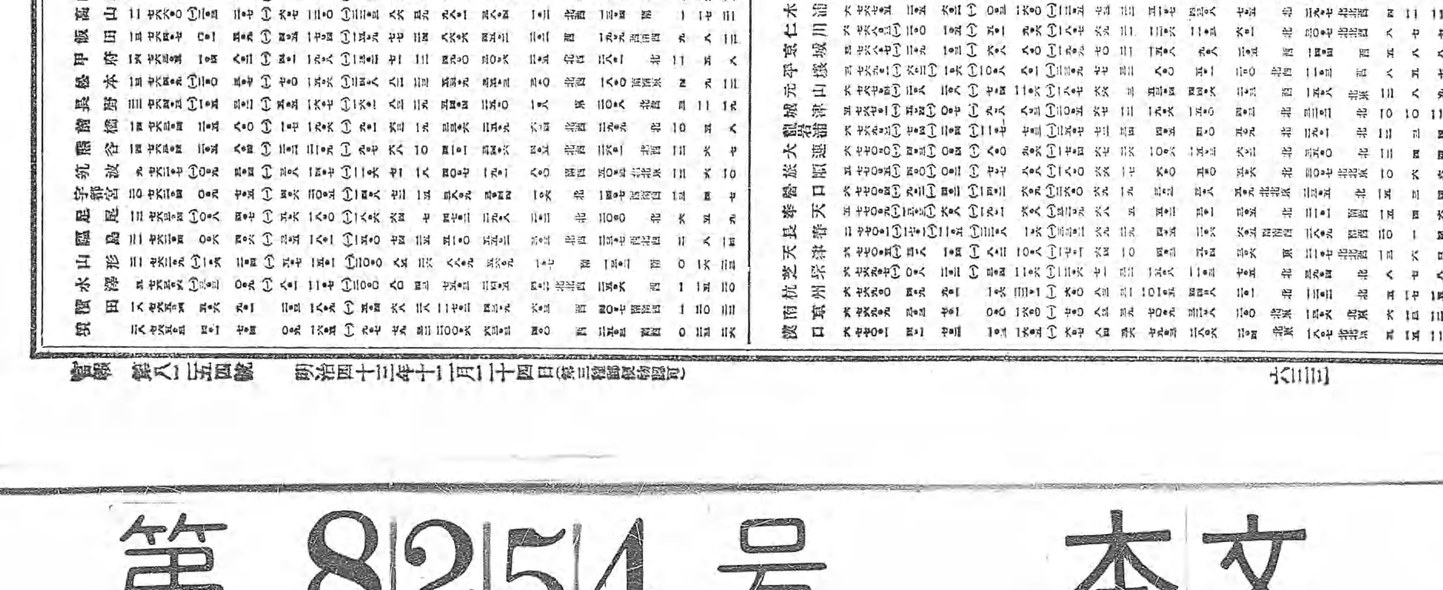
一月ハ年中ノ最寒時期ニ屬シ各地概ネ月末ニ於テ氣溫ノ低極ヲ示スヲ常トス而モ既ニ一般ニ沈定ノ狀態ヲ現シ月末ノ平均氣溫ハ月初ニ比シテ概ネ一度內外ノ下降ヲ示スニ過キス又大陸方面ニ於ケル高壓部ハ既ニ極度ニ發達シテ著シキ變化ナク依然北西風卓越シテ吹キ裏日本ハ陰鬱ナルモ概シテ風力稍々衰ヘ降水ハ南方ニ增加シ北方ニ減少ス今本月ノ氣候ニ關シ主ナル事項ヲ略敍スレハ左ノ如シ

氣壓及風　平均氣壓ハ南淸方面ヨリ琉球、九州、四國ニ亙リテ稍々減退シ其他ハ一般ニ增高シ漸次北方ニ著シキモ本州及朝鮮以南ハ一粍以下ノ增減ニ過キス一般ノ配置ハ殆ト前月ノ如クニシテ北淸方面ニ最モ高ク安徽、湖北ノ二省以北ハ七百七十粍以上ヲ示シ其ヨリ遞減シテ臺灣南端ノ恆春ニ至レハ七百六十三粍ヲ示シ南京ニ比シテ低キコト約七粍ナリ又千島方面ハ七百五十九粍以下ニ屬シ根室ハ奉天ヨリ低キコト約十二粍ニシテ氣壓ノ傾斜ハ稍々緩和シ小笠原島ハ七百六十三粍餘ヲ示ス各地ノ最多風向ハ概ネ北乃至西ニシテ若狹灣及富山灣附近其他點々南ニ偏スル所アリ平均風速度ハ南海岸其他ニ於テ稍々增大スル所アルモ概シテ減衰シ內陸ハ概ネ四米ヲ超エサルモ特ニ長春及前橋ハ約六米半ヲ示ス海岸ニ於テハ宗谷ノ十三米ヲ最トシ次ハ澎湖島ノ十二米九ニシテ日ノ御埼、八丈島、壽都、紗那モ十米ヲ超エ其他七米以上ヲ示セルハ恆春、角島、四阪島、西鄕、長津呂、布良、金華山、龍飛、眞岡、木浦、芝罘等ナリ最大風速度ハ南西諸島ニ於テハ未タ曾テ三十米ニ達セシコトナク又內陸ハ曾テ筑波山ニ於テ五十米三ニ達セシモ平地ニ於テハ僅ニ札幌ニ於テ三十米四ヲ測リシノミ海岸ニ於テハ布良、金華山、紗那ニ於テ五十米ヲ超エ四阪島、秋田、壽都ニ於テモ四十米以上ニ達セシコトアリ強風以上ノ風力ニ達スル日數ハ澎湖島、筑波山、紗那ニ二十六日、長津呂ニ二十五日、日ノ御埼、八丈島、龍飛、壽都ニ二十四日、角島、宗谷ニ二十三日、四阪島ニ二十二日、布良ニ二十一日アリ其他十五日ヲ超エルハ恆春、多度津、西鄕、敦賀、前橋、函館、襟裳、根室、眞岡、釜山、大連、芝罘、長春等ナリ

氣溫　平均氣溫ハ尙ホ一般ニ下降ヲ繼續シ漸次北方ニ著シクシテ樺太ノ敷香ハ前月ヨリモ低キコト十一度ニ及フ而モ朝鮮內部ハ臺灣南東部附近ト共ニ其差一度以內ニ止マリテ大邱ノ如キハ稍々上

第8254号 本文





第 82254 号　本文

○全國天氣豫報

十二月二十四日

氣壓　温度　風雨量　天氣

（表略）

（備考）氣壓及降水量ハ粍、温度ハ攝氏ノ度但シ氷點以下ノ度ハ（一）ヲ附シテ區別ス風速度ハ一秒時間ノ米、濕度ハ百分率、天氣日數ハ一日中ノ降水量一粍ノ十分ノ一以上アリシ日ヲ雨雪トシ雲量十分ノ二未滿ヲ快晴同十分ノ八以上ヲ曇天トス

○全國天氣豫報

自十二月二十三日午後六時至十二月二十四日午後六時ノ天氣豫報

第一區　北東ノ風、概ネ晴後曇ナレトモ雨模様アリ
第二區　北西ノ風、概ネ晴後曇
第三區　第二區ニ同シ
第四區　北西ノ風、概ネ曇ナレトモ雪模様アリ
第五區　第二區ニ同シ
第六區　第二區ニ同シ
第七區　第四區ニ同シ
第八區　北西ノ風、概ネ晴
第九區　第四區ニ同シ
第十區　第八區ニ同シ

○東京氣象

十二月二十二日

氣壓（海面ノ度）　平均　七六〇・六粍
氣温　平均　四〇度（平年ヨリ〇・一度高シ）
最高　八・五度
最低　〇・九度（一）
温度　平均　六八・〇%
水蒸氣張力　平均　四・一粍
雲量　平均　六・五
日照時間　四・九時
風　北
降水　〇・二粍
雨雪　〇・一粍
天氣概況　曇
平均速度　二・〇米
最大速度　三・〇米　北
最多方向
最小一時間最大量　〇・二粍
總量　〇・九粍
發事　前夜來ノ微雨午前四時二十分ニ至リテ歇ム夜霜アリ

○東京地方天氣豫報

北西ノ風晴

○地震　東京、横濱ノ地震報告左ノ如シ

東京　十二月二十二日　午後九時五分五十五秒
横濱　同　午後九時六分七秒

微性微動

（以上中央氣象臺）

○天氣概況

九州西部ニハ淺キ低氣壓接近シツヽアリ而シテ四國沖及若狹灣附近ニモ亦低氣壓存ス氣壓ハ本邦ニ於テ一帶ニ下降セリト雖モ支那大陸ノ高氣壓ハ著シク發達シ北清ニテハ今朝七百七十粍以上ニ昇レリ

太邦ハ一般ニ變ラス暖リ九州西部ニハ雨ヲ傳シ東北地方ニモ亦雨天ノ處多ク北海道西部ニテハ吹雪頗ル強ク本邦北部沿岸地ハ風力強風ニ達シタル處多シ朝鮮ハ概シテ曇天ナレトモ滿洲ハ天氣晴朗ニシテ南西諸島モ亦晴天ノ處多シ氣温ハ昨朝ニ比シ各地トモ著シク上昇シ平年ニ比シ概ネ高シ

○土地收用公告

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　第五師團經理部
事業ノ種類　廣島陸軍被服支廠敷地擴張
起業地　廣島縣廣島市皆實村地内

右公告ス

明治四十三年十二月二十四日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　大阪府大阪市
事業ノ種類　道路擴張
起業地　大阪府大阪市北區北野芝田町、北野小深町、北野大深町、北野半丸町地内

右公告ス

明治四十三年十二月二十四日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

○廣告

○軌道抵當權設定登錄

明治四十三年十月二十二日官報第八二〇二號ヲ以テ公告セル玉川電氣鐵道株式會社ノ軌道財團ニ對シ軌道抵當權設定ヲ聽可セシ處當事者ノ申請ニ依リ十二月二十二日第一順位ノ抵當權ノ設定ヲ登錄シタリ

右軌道ノ抵當ニ關スル法律第一條ニ依リ公告ス

明治四十三年十二月　内閣

○連絡汽船定期休航日臨時變更

舞鶴小濱間竝ニ舞鶴宮津間第一便及第二便ノ本月末定期休航ハ都合ニ依リ明治四十四年一月一日ヨリ三日マテニ變更ス

明治四十三年十二月　鐵道院

○參拜時限

明治四十四年一月三日元始祭ニ付キ非役從二位以下同勳二等以下ノ者ハ正午十二時ヨリ午後一時マテニ參拜スヘシ
但シ有位者及有位有勳者ハ位階相當ノ大禮服無位有勳者ハ通常禮服（勳章用勳章本綬佩用ノコト）

明治四十三年十二月　式部職

○拜賀參賀者服裝

本月二十二日宮内省告示第十八號ヲ以テ明治四十四年新年式ヲ定メラレタルニ付キ拜賀又ハ參賀ノタメ參内ノ有位者及有勳者ハ位階相當ノ大禮服無位有勳者ハ通常禮服（勳章用勳章本綬佩用スヘシ）但シ婦人ハ大禮服（トーブ、ド、クール）又ハ袿袴着用ノコト

明治四十三年十二月　式部職

○圖書發行

大藏大臣官房編纂
一般法規集追錄　第三十九號　代價金五十錢
右發行ス

明治四十三年十二月　大藏省

販賣所　東京市京橋區西紺屋町八番地　現行法規集出版所

○從軍記章等拜受者居所不明

左記ノ者居所不明ノタメ明治三十七八年從軍記章等ヲ交付シ能ハサルニ付キ本人又ハ心當ノ者ハ至急當廠ニ申出ツヘシ

明治四十三年十二月

原籍	姓名
熊本縣天草郡登立村三百十六番地	鶴田　卯太郎
廣島縣安藝郡元警固村百番次五番屋敷	駒井　喜三郎

○登記公告方

明治四十四年中當裁判所竝ニ管内各出張所ノ取扱ニ係ル商業其他法定ノ登記公告ハ兵庫縣神戸市ニ於テ發行スル神戸又新日報及神戸新聞ニ掲載ス
姫路區裁判所ニ於テ發行スル姫路新聞ニ掲載ス
明治四十三年十二月

明石區裁判所
筱山區裁判所
柏原區裁判所
洲本區裁判所
姫路區裁判所
社區裁判所
龍野區裁判所
豐岡區裁判所
村岡區裁判所

開城區裁判所

明治四十四年中當區裁判所ノ取扱ニ係ル商業其他法定ノ登記公告ハ朝鮮京城ニ於テ發行スル京城日報ニ掲載ス

明治四十三年十二月

○生徒募集

明治四十四年四月入學セシムヘキ本校第一學年生徒農學科林學科各三十人、獸醫學科二十五人ヲ募集ス其要項左ノ如シ本校規則書ヲ要スル者ハ郵券二錢ヲ添ヘ本校ニ申込ムヘシ

明治四十三年十二月　盛岡高等農林學校

入學志願者資格　品行端正、身體強壯、年齡滿十七歲以上ノ男子ニシテ左ノ諸項ノ一ニ該當スル者

一　中學校ヲ卒業シタル者
二　甲種農業學校ヲ卒業シタル者
三　專門學校入學者檢定規程ニ依レル試驗檢定ニ合格シタル者
四　專門學校入學者檢定規程第八條第一號ノ指定ヲ受ケタル者

入學試驗科目　國語及漢文、英語、數學、物理及化學、動物及植物トシ中學校卒業ノ程度ニ依リ之ヲ行ヒ別ニ體格檢査及口頭問ヲ行フ

入學試驗期日及場所　明治四十四年三月二十一日ヨリ盛岡（本校）及東京、京都ノ三箇所ニ於テ施行ス（東京及京都ノ試驗場所ハ出願者ニ通知スヘシ）

出願期日及其他　入學志願者ハ左ノ書類ニ入學手數料金三圓（現金又ハ郵便爲替券ニ限ル）ヲ添ヘ明治四十四年三月十五日マテニ本校ニ到達スヘキ日取ヲ以テ差出スヘシ
出願手續不備ニシテ受驗資格ヲ得サルカ又ハ何等ノ事由アルモ一旦納付シタル入學手數料ハ返付セス

一　入學願書（第一號書式）
二　履歷書（第二號書式）
三　學校長ノ卒業證明書（第三號書式）又ハ募集校入學試驗檢定合格證明書（第四號書式）期日マテニ卒業確定セサルモノハ在學證明書（第三號書式）ヲ差出シ證書ヲ卒業確定ノ上直ニ卒業證明書ヲ差出スヘシ
四　學業成績表（第五號書式）本表ハ當該學校長ヨリ直接本校長ニ差出スモ妨ナシ
五　寫眞（手札形ニシテ脫帽半身入學志願前六箇月以内ニ撮影シ裏面ニ撮影年月日及氏名ヲ自記スヘシ）

第一號書式

入學願書

受驗希望ノ場所盛岡（東京又ハ京都ト記スヘシ）

私儀今般御校何學科ニ入學志願ニ付御許可相成度別紙履歷書竝ニ入學手數料相添へ此段相願候也

明治　年　月　日

原籍地何府（縣）何郡（市）何村（町）番地族稱戸主又ハ家族
現住所何府（縣）何郡（市）何村（町）番地（何某方等）

氏名㊞　生年月日

盛岡高等農林學校長佐藤巍長殿

特典 8254 本文

第二號書式
履歴書

原籍地何府（縣）何郡（市）何村（町）番地族籍戸主又ハ単独戸籍ノ者ハ其旨
氏名㊞　生年月日

（右個所ハ戸主又ハ単独戸籍ノ者ハ不要）

學業

一何年何月ヨリ何年何月マデ　何地何學校ニ入リ又ハ何學ニ就キ何學修業
一何年何月何學校ニ於テ何課程卒業
一何年何月何學校ニ於テ專門學校入學者檢定規程ニ依リ試驗檢定合格證ヲ受ケ
賞罰
一何年何月何處ニ於テ何賞罰ヲ受ク
第三號書式
卒業（又ハ在學）證明書
族籍
氏名　生年月日

右ハ何年何月本校第何學年ニ入學何年何月全科卒業（又ハ卒業スヘキ見込）ノ者ナルコトヲ證明ス
明治　年　月　日　何學校長　氏名㊞

第四號書式
試驗合格證明書
族籍
氏名　生年月日

右當專門學校入學者檢定規程ニ依リ何年何月何日本校ニ於テ施行シタル試驗檢定ニ合格シタル者ナルコトヲ證明ス
明治　年　月　日　何學校長　氏名㊞

第五號書式
學業成績表
氏名　生年月日

學年	學科目	修身								平均	席次及第何番
第　學年											
第　學年											
卒業成績											

右證明ス
明治　年　月　日
（卒業成績確定セサル者ニ對シテハ最近二學年ノ成績記入ノコト）

入學試驗日割
三月二十一日　體格檢查午前八時ヨリ　口頭試問午前八時ヨリ
同　二十二日　動物　自午前八時　至午前十時　植物　自午後一時　至同二時
同　二十三日　物理　自午前八時　至同十時　化學　自午前十時　至同十二時　英語　自午後二時　國語及漢文　自午後一時　至同四時
同　二十四日　數學　自午前八時　至同十一時

右證明ス
明治　年　月　日
（卒業成績確定セサル者ニ對シテハ最近二學年ノ成績記入ノコト）

入學試驗日割
三月二十一日　體格檢查午前八時ヨリ　口頭試問午前八時ヨリ
同　二十二日　動物　自午前八時　至午前十時　植物　自午後一時　至同二時
同　二十三日　物理　自午前十時　至同十時　化學　自午前十時　至同十二時　英語　自午後二時　國語及漢文　自午後一時　至同四時
同　二十四日　數學　自午前八時　至同十一時

○村役場位置變更

泉北郡堺尾村役場位置ヲ今般同村二千百九十三番地ノ二ニ變更セリ
明治四十三年十二月　大阪府

○兎狀亡失

第一五號
右亡失ノ旨届出アタリ
明治四十三年十二月　大阪府

第一五八號
右亡失ノ旨届出アタリ
明治四十三年十二月　大阪府

第一五號　乙種三等狩獵免狀
右亡失ノ旨届出アタリ
明治四十三年十二月　茨城縣

第一五三號　乙種三等狩獵免狀
右亡失ノ旨届出アタリ
明治四十三年十二月　福島縣

第一五三〇號　乙種三等狩獵免狀
右亡失ノ旨届出アタリ
明治四十三年十二月　大分縣

○購買入札

一釣秤　七箇　一基
一墨　三十箇
一木炭　八千貫目
右購買ス入札望ノ者ハ本關係務課ニ就キ物品供給入札心得書、契約書案及仕樣書等熟覽ノ上明治四十四年一月九日午前十一時限入札書ヲ同課ニ差出スヘシ即時開札ス
明治四十三年十二月二十四日　横濱稅關

第百九十號　箭吸鑿削機　一基
第百九十一號　三千箇
右購買ス入札望ノ者ハ明治四十四年一月九日マテニ營業證明書携帶當廠會計科ニ就キ入札心得書、契約書案、見本及明細表熟覽ノ上同十一日午前十一時マテニ當廠ニ入札ス、但シ入札書ヲ郵送シ又ハ開札ニ立會ハサルモ妨ナシ其手續ハ入札心得書ニ詳ナリ
此契約ハ大阪砲兵工廠提理村岡恒利擔任ス
明治四十三年十二月二十四日　大阪砲兵工廠

四百石　第七師團經理部納
一精麥
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（入札者ハ二年以來引續キ當該營業ニ從事スル旨部市區町村長ノ證明書ヲ入札前日マテニ當部ニ提出シタル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當部ニ就キ入札心得書契約書案及標本等熟覽ノ上明治四十四年一月六日午前十一時限當部ニ入札ス、但シ即時開札ス
此契約ハ第七師團經理部長今井武雄擔任ス
明治四十三年十二月二十四日　第七師團經理部

一紡績木綿　二千七百瓩（一段ハ幅二尺、長サ四十五尺トス）
入札保證金各自見積價格百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右購買ス入札望ノ者ハ今二十四日ヨリ明治四十四年一月十日マテ（執務時間中）ニ當部ニ就キ入札心得書及契約書案熟覽ノ上同十一日午前十一時限當部ニ入札ス、但シ即時開札ス
此契約ハ第十三師團經理部長後藤藏作擔任ス
明治四十三年十二月二十四日　第十三師團經理部

一瓦　一万五千米　鍋期　明治四十四年三月十五日
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金請負代價百分ノ十（圓未滿切上ケ圓止トス）入札者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ當部計算課ニ就キ入札心得書及契約書案等熟覽ノ上明治四十四年一月十二日午後一時限營業證明書及入札保證金ヲ添ヘ同課ニ於テ開札ス
此契約ハ横須賀海軍工廠會計部長鑓田重式擔任ス
明治四十三年十二月二十四日　横須賀海軍工廠會計部

一整制栗石七十五坪、砂利砂礫百四十九坪、間知石九千三十二切、縁石千六百七十五切、
一生松丸太外十九座
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金請負代價百分ノ十（圓未滿切上ケ圓位ニ止ム）入札者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル
右修理又ハ請負ノ者ハ今二十四日ヨリ明治四十四年一月八日マテ（執務時間内）ニ當部ニ就キ入札心得書、契約書案及現品ヲ熟覽ノ上同九日午前十一時限入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ東京陸軍兵器支廠長北山盤三郎擔任ス
明治四十三年十二月二十四日　東京陸軍兵器支廠

一改正中統電線外二點　入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右購買又ハ請負ノ者ハ今二十四日ヨリ明治四十四年一月八日マテ（執務時間内）ニ當部ニ就キ入札心得書、契約書案及現品ヲ熟覽ノ上同九日午前十一時限入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ東京陸軍兵器支廠長北山盤三郎擔任ス
明治四十三年十二月二十四日　東京陸軍兵器支廠

○調貿入札

一敦賀郵便局小蒸汽船大城丸修繕工事
入札保證金各自見積額百分ノ五以上（圓未滿切上ク）入札者ハ二年以來其營業ニ從事シ且ツ明治四十二年中遞信省令第二十七號ノ資格ヲ備フルヲ要ス
右請貿望ノ者ハ明治四十四年一月七日マテニ敦賀郵便局ニ就キ仕樣書、設計書、入札心得書、契約書案及現場等熟覽ノ上同九日午前十一時限敦賀郵便局ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ敦賀郵便局長天野文五郎擔任ス
明治四十三年十二月二十四日　金澤遞信管理局

○工事請貿入札

一敦賀郵便局小蒸汽船大城丸修繕工事
入札保證金各自見積額百分ノ五以上（圓未滿切上ク）入札者ハ二年以來其營業ニ從事シ且ツ明治四十二年中遞信省令第二十七號ノ資格ヲ備フルヲ要ス
右請貿望ノ者ハ明治四十四年一月七日マテニ敦賀郵便局ニ就キ仕樣書、設計書、入札心得書、契約書案及現場等熟覽ノ上同九日午前十一時限敦賀郵便局ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ敦賀郵便局長天野文五郎擔任ス
明治四十三年十二月二十四日　金澤遞信管理局

○入札拂下

一鋼及鐵屑外六點）四日市波　明治四十四年一月九日入札執行
一柴場外六點）以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右拂下ハ買受者ノ都合ニ依リ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上當日午前十一時限入札書ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ西部鐵道管理局長岩崎彦松擔任ス
明治四十三年十二月二十四日　西部鐵道管理局

一鋼及鐵屑外一點　行橋渡　入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右拂却ス買受望ノ者ハ當局計理課ニ就キ入札心得書及契約書案等熟覽ノ上明治四十四年一月十日午前十一時限入札書ヲ同課ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ九州鐵道管理局長藤田虎力擔任ス
明治四十三年十二月二十四日　九州鐵道管理局

昨二十三日本燭内掲載東京大林區署公告ノ續

第二六四號
同上大富村大字島戸字若林三八九番
一國有原野見込面積一畝七歩
第二六五號
同上字後ノ月四二〇番
一國有原野實測面積四畝十八歩
第二六六號
同上字前田六三番
一國有原野實測面積四畝十一歩
一附帶義務　耕地整理地區編入
第二六七號
同上字君ケ里一三九番
同上字後ノ月四二〇番
一國有原野實測面積七歩
一附帶義務　同上
第二六八號
同上字波間下一八五番
一國有原野見込面積六畝三歩
一附帶義務　同上
第二六九號
同上字仲ノ町一〇五番
一國有林實測面積四畝二十八歩

第二七〇號
同上字仲ノ壁三五三番
一國有林實測面積四畝二十四歩
同上第二七一號
同上大字早船字草雞二〇一番
一國有原野實測面積二畝十六歩
一附帶義務　耕地整理地區編入
第二七二號
同上字波之江三九二番
一國有原野實測面積一畝八歩
一附帶義務　同上
第二七三號
同上字七町七四番
一國有原野實測面積一段一畝十六歩
一附帶義務　同上
第二七四號
同上字庚申前一六一七番
一國有原野實測面積一畝三歩
第二七五號
同上大字富田字雞鳴一七四六番
一國有原野實測面積六歩

許可 8254 本文

遞信省經理局

第 82154 号　本文

一設立ノ年月日　明治四十三年十二月十五日
一存立ノ時期及解散ノ事由　存立時期　自明治四十三年十二月十五日　至同七十三年十二月十五日滿三十箇年
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
金三千五百圓　無限　東京市京橋區金六町五番地　山本重次郎
金三千五百圓　有限　同市芝區三田豐岡町九番地　眞島新太郎
金六千圓　同　同市芝區芝公園第五號地三番地　岡村三郎

東京市寶石株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役田中喬樹ハ明治四十三年十二月九日辭任シ左者ハ取締役ニ就任ス
東京市麴町區富士見町五丁目二十番地　岡村銳介
同市赤坂區青山南町五丁目五番地　佐野精一
一監査役尾崎慶吉ハ同日辭任シ左者ハ同日監査役ニ就任ス
東京市麻布區田島町五十九番地　片岡靜輔

合資會社山上商店登記事項中左ノ如ク變更ス
一社員山上丑太郎ハ明治四十三年十二月十六日其住所ヲ東京市日本橋區藥研堀町二番地ニ移轉ス

國民勸業株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十三年十二月本店ヲ左ノ所ニ移轉ス
一本店　東京市神田區小川町三十番地

合資會社登記簿第三五冊第一七一五號
一商號　合資會社共益會
一本店　東京市下谷區龍泉寺町三百七十九番地
一目的
一　財產ノ管理及整理
二　不動產ノ賣買及貸借
三　有價證券ノ賣買
四　一定ノ會員ニ積立金ヲナサシメ且其會員其他ニ貸金ヲナスコト
五　債權ノ取立其他一般ノ信託業
一設立ノ年月日　明治四十三年十二月五日
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
金二千圓　無限　東京市下谷區龍泉寺町三百七十九番地　吉井功
金二千圓　同　同市牛込區山吹町三百一番地　石井房太郎
金二千圓　同　同市本鄉區淺嘉町百四番地　木村常次郎
金四百圓　有限　同市本所區林町二丁目三十五番地　田川義來
金四百圓　同　同市麴町區飯田町一丁目七番地　石井熹三郎
金三百圓　同　同市本所區林町二丁目三十五番地　宮本ナミ

合資會社登記簿第三五冊第一七一六號
一商號　日本コルク合資會社
一本店　東京市本所區茅場町二丁目三番地
一目的　專賣特許第一八六五五號ノ人造彈力材及專賣特許第一三七七〇號ノ製法ニ據リ海陸軍需品建築造船材料其他雜品ノ製造及販賣ヲナスヲ目的トス
一設立ノ年月日　明治四十三年十二月十五日
一代表社員ノ氏名　永柳龜太郎
一存立ノ時期及解散ノ事由　存立時期自明治四十三年十二月十五日至同五十八年十二月三十一日
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
金一万二千圓　無限　東京市日本橋區久松町三十五番地　永柳龜太郎
金六千圓　同　同市本所區茅場町二丁目五番地　山下彌太郎
金一千圓　同　同市同區向島須崎町九十三番地　河野芳男
金一万一千圓　有限　同市麻布區麻布市兵衛町一丁目十八番地　尾本安次郎

合資會社棵垣商店登記事項中左ノ如ク變更ス
一社員桂松之助ハ明治四十三年十二月五日其持分全部ヲ社員棵垣多七ニ讓渡シテ退社シ之ヲ讓受ケタル者ハ同日其出資額ヲ左ノ如ク變更ス
金三万四千圓　棵垣多七
一社員吉川豐三、棵垣龜吉ハ明治四十三年十二月五日各〻其責任ヲ無限ト變更セリ

石川合資會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十三年十二月十日目的ヲ左ノ如ク變更ス
一目的　輸出入業並ニ製造煙草ノ諸材料其他商品ノ販賣並ニ仲立業ヲ營ムヲ以テ目的トス
一社員龜澤中次郎ハ明治四十三年十二月十日其責任ヲ有限ト變更セリ
一代表社員龜澤中次郎ハ同日退任セリ
一社員龜澤中次郎ハ同日其持分ノ內金五千圓宛ヲ社員松原重榮、古谷竹之助、上野昭道ニ讓渡シテ其出資額ヲ金二万圓ト變更シ之ヲ讓受ケタル社員松原重榮、古谷竹之助、上野昭道ハ同日各其出資額ヲ金一万五千圓ト變更セリ

東京鞄合資會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一社員大平善助ハ明治四十三年十二月五日其持分全部ヲ社員松本福太郎ニ讓渡シテ退社シ之ヲ讓受ケタル者ハ同日其出資額及責任ヲ左ノ如ク變更ス
金二百五十圓　無限　松本福太郎
一同日左者ハ入社ス
金二百圓　有限　東京市本所區北二葉町三十三番地　山田金太郎
金二百圓　同　同市日本橋區通二丁目十一番地　力石常四郎
金百五十圓　同　同市淺草區茅町一丁目七番地　酒井平次郎
金百二十圓　同　同市淺草區金龍山下瓦町二十二番地　上野房太郎
金百圓　同　同市下谷區西町一番地　佐藤政次郎
一明治四十三年十二月五日本店ヲ左ノ所ニ移轉ス
一本店　東京市淺草區北淸島町十七番地
右明治四十三年十二月十九日登記　東京區裁判所

九洲炭礦汽船株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一監査役久世義之助ハ明治四十三年十二月五日辭任セリ
右明治四十三年十二月十九日登記

正誤訂正
明治四十三年十二月十三日商業登記公告中九洲炭礦汽船株式會社ニ關スル事項中取締役田邊貞吉ノ住所中ニ「住吉村寶ノ町」トアルヲ「空ノ町」及「監査役吉田縫吉」トアルヲ「田縫吉」ト訂正ス
東京區裁判所

○產業組合登記

明治四十三年十二月十九日

產業組合設立登記　名稱　有限責任曾地奧村信用購買組合　組織　有限責任　事務所　兵庫縣多紀郡日置村ノ內曾地奧村四百四十八番ノ二　目的　組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便ヲ得セシムルコト、組合員ノ產業又ハ生計ニ必要ナル物ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却スルコト　設立許可ノ年月日　明治四十三年十二月二日　出資一口ノ金額　金十圓　出資拂込ノ方法　第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノ、外組合員ハ出資各口ニ付毎年四月末十月末金一圓宛若シクハ二箇年又ハ一箇年以內ニ全額ヲ拂込ムコト　理事及監事ノ氏名住所　理事　多紀郡日置村ノ內曾地奧村五百四十一番地　內藤音吉、同村八番屋敷　西村藤吉、同村七番屋敷　西村倉藏、監事　同村三十番屋敷　內藤治三郎、同村二十三番屋敷　內藤次郎助　存立時期　十五箇年
右明治四十三年十二月二十日登記　篠山區裁判所

無限責任保美購買組合監事家田彌市ノ住所ヲ渥美郡福江町大字保美四十六番戶ト更正ス
明治四十三年十二月十九日　豐橋區裁判所福江出張所

產業組合登記變更
有限責任西庄信用組合ハ明治四十三年十月二十八日總會ノ決議ニヨリ出資拂込ノ方法ヲ左ノ如ク變更セリ
一　出資各口ニ付毎年一月末日及七月末日金一圓以上拂込ムコト
二　第一回拂込後一箇年以內ニ全額ヲ拂込ムコト
右明治四十三年十二月十九日登記　八幡區裁判所

產業組合設立登記　名稱　無限責任雙六原信用組合　組織　無限責任　事務所　鳥取縣氣高郡吉岡村大字雙六原村七十九番地　目的　組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシム　設立許可ノ年月日　明治四十三年十月二十六日　出資一口ノ金額　金三圓　出資拂込ノ方法　出資ノ第一回拂込金額ハ

一口ニ付金三十錢トス第一回拂込後ハ組合員ハ左ノ各號ニ依リ出資ノ拂込ヲ爲スモノトス　一　出資各口ニ付毎年九月二十五日迄ニ金九十錢宛拂込ムコト　二　第一回拂込後三箇年以內ニ全額ヲ拂込ムコト　理事ノ氏名住所　氣高郡吉岡村大字雙六原村一番屋敷　音田友治郎　同郡同村大字同村五番屋敷　田淵菊藏　同郡同村大字同村十三番屋敷　竹內松太郎　監事ノ氏名住所　氣高郡吉岡村大字雙六原村十八番屋敷　田中辰藏　存立ノ時期　十五箇年
右明治四十三年十二月十九日登記　鳥取區裁判所吉岡出張所

無限責任內住信用組合登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十三年十二月七日臨時總會ニ於テ左記ノ理事監事ヲ選任シタリ
一理事ノ氏名住所　嘉穗郡大分村內住二千三百九十六番地　大久保積　同郡同村同千七百五十番地　臼井富藏　同郡同村同二千三百八十三番地　大久保倉吉
一監事ノ氏名住所　嘉穗郡大分村內住二千三百六十九番地　大久保孫三郎　同郡同村同二千六百三十八番地　高野利吉
右明治四十三年十二月十六日登記　飯塚區裁判所

○相續財產管理人選任

本籍地茨城縣筑波郡板橋村大字板橋百十五番屋敷平民農最後ノ住所同所　被相續人　豐島寅吉
元治元年一月二十日同番地ニ於テ出生、明治四十三年三月二十七日同所ニ於テ死亡
茨城縣筑波郡谷井田村大字谷井田二千七百十三番地　相續財產管理人　河村竹次郎
當區裁判所ハ被相續人亡豐島寅吉ノ相續財產管理人西浦長次郎カ辭任ヲ届出テタルニ付明治四十三年十二月十四日前記河村竹次郎ヲ豐島寅吉ノ相續財產管理人ニ選任シタリ
明治四十三年十二月二十日　土浦區裁判所　判事　名兒耶梅三郎

群馬縣碓氷郡岩野谷村大字大谷村乙六百九十三番地最後ノ住所前同所　被相續人　平柳もよ
元治元年六月七日本籍地ニ於テ出生、明治四十三年七月二十五日同所ニ於テ死亡
同縣同郡同村大字野殿村　相續財產管理人　白石富士松
右ハ當廳檢事代理司法官試補飯岡竹三郎ノ請求ニ因リ明治四十三年十二月二十一日前記白石富士松ヲ右平柳もよノ相續財產管理人ニ選任シタリ
明治四十三年十二月二十一日　高崎區裁判所　判事　高橋昇

○禁治產宣告

岡山市大字上之町四十九番地平民無職業　松下喜代　明治十四年十一月六日生
右者同居ノ母松下利眞ノ申立ニヨリ心神喪失ノ常況ニアルモノト認メ明治四十三年十二月十二日禁治產ヲ宣告シタリ
明治四十三年十二月十九日　岡山區裁判所　判事　菱川憲正

○準禁治產宣告

愛媛縣松山市大字千船町二十八番戶士族信弌長男　伊奈信陽　明治二十二年一月十七日生
右ニ對シ父信弌ノ申立ニヨリ當區裁判所ハ明治四十三年十二月十九日準禁治產ヲ宣告シタリ
明治四十三年十二月十九日　松山區裁判所　判事　瀧本駒太郎

愛媛縣上浮穴郡弘形村大字大川百番戶平民嘉津惠長男　古谷藤一　明治十九年六月三日生
右ニ對シ父嘉津惠ノ申立ニヨリ當區裁判所ハ明治四十三年十二月二十日浪費者ト認メ準禁治產ヲ宣告シタリ
明治四十三年十二月二十日　松山區裁判所　判事　瀧本駒太郎

○準禁治產宣告取消

滋賀縣蒲生郡玉緖村大字下二俣第三百九十六番地平民農　準禁治產者　奧野久四郎
右ニ對スル準禁治產ノ宣告ハ同居其母すてノ申立ニ因リ之ヲ取消シタリ
明治四十三年十二月十九日　八幡(大津地方裁判所管內)區裁判所　判事　牧村央

○公示催告

福岡縣三瀦郡木佐木村　申立人　木佐木村　右代表者同村長　水落操
一株式會社日本勸業銀行發行第二十四回貳ノ組勸業債券拾圓券十枚
但第七參八九六番第七參九〇參番第七參九壹貳番第七參九參參番第七參九參四番第七參九參六番第七參九四〇番第七參九五〇番第七參九五貳番第七參九壹七番
以上何レモ明治四十四年四月渡以降利札付
右債券ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ明治四十四年七月八日午前九時迄ニ當裁判所ニ權利ヲ届出テ且ツ該債券ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ届出及提出ヲ爲サヽルニ於テハ其無效ヲ宣言スルコトアルヘシ
明治四十三年十二月二十日　東京區裁判所　判事　田中吉雄

○失踪宣告

巖手縣下閉伊郡花輪村大字長澤十八番戶平民農　不在者　吉田源之丞　明治十一年十二月十日生
右ノ者ニ對シ戶主吉田キンヨリ失踪宣告ノ申立アリタルニ付不在者ハ明治四十四年六月二十九日午前九時迄ニ生存ノ届出ヲ爲スヘシ若シ其届出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ受クヘシ又不在者ノ生死ヲ知ルモノハ同日時迄ニ其旨届出ヲ爲スヘシ
明治四十三年十二月二十日　宮古(盛岡地方裁判所管內)區裁判所　判事　野澤保助

新潟縣佐渡郡小木町大字琴浦三番戶平民農　不在者　高津仙吉　明治元年十二月二十三日生
右ニ對シ同所高津與左衞門ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十三年十二月十五日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
明治四十三年十二月十五日　相川區裁判所　判事　黑柳榮壽

廣島縣佐伯郡草津町大字草津七百七十八番地平民　不在者　出岡保五郎　嘉永六年七月十五日生
右ノ者ニ對シ裴チヱノ申立ニ依リ明治四十三年十二月十九日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
明治四十三年十二月十九日　廣島區裁判所　判事　服部純吉

第8254号　本文

第8254号 本文

廣島縣甲奴郡中領家村六十二番屋敷平民
不在者　松本亮三
文久二年四月二十五日生

右ニ對シ養父松本八平ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十三年十二月十九日

福山（廣島地方裁判所管内）區裁判所
判事　淀川正武

愛媛縣越智郡今治町大字今治村百九十四番戸同居平民無業
不在者　山田兼行
明治九年一月二十一日生

右ニ對シ妹山田トキホノ申立ニ因リ當區裁判所ハ本日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十三年十二月十七日

今治區裁判所
判事　矢野幸造

○除權判決

靜岡縣駿東郡原町原四百九十番地申立人　杉山富藏　證書　第十三號小切手一枚　金額　金二百六十圓　支拂人　株式會社駿東實業銀行　支拂地　靜岡縣駿東郡沼津町本二十一番地ノ甲　振出ノ年月日　明治四十三年四月二十八日　受取人　杉山富作事杉山富藏　右小切手ニ付申立人ノ申立ニ因リ公示催告ヲ爲シタル處明治四十三年十二月二十日午前九時ノ期日マテニ權利ヲ届出テ且ツ小切手ヲ提出スルモノナキヲ以テ申立人ノ申立ニ基キ前記小切手ノ無效ヲ宣言ス

明治四十三年十二月二十日

沼津區裁判所
判事　橋爪米重

○華族世襲財産

東京市麻布區麻布我善坊町ノ内
一市街宅地百八十三坪六合八勺　侯爵徳川頼倫所有

右世襲財産ト爲シタキ旨願出テタル趣宮内大臣ヨリ達セラル依テ該財産ニ對シ故障アル者又ハ地番等承合シタキ者ハ明治四十四年一月二十七日マテニ當廳ニ申出ツヘシ

明治四十三年十二月二十一日　東京府

茨城縣北相馬郡取手町ノ内
一部村宅地山林合段別四段四畝二十八歩　伯爵溝口直正所有

右世襲財産ト爲シタキ旨願出テタル趣宮内大臣ヨリ達セラル依テ該財産ニ對シ故障アル者又ハ地番等承合シタキ者ハ明治四十四年一月二十六日マテニ當廳ニ申出ツヘシ

明治四十三年十二月二十日　茨城縣

一當銀行株式二十株　侯爵徳大寺實則所有

右世襲財産ト爲シタキ旨願出テタル趣宮内大臣ヨリ達セラル依テ該財産ニ對シ故障アル向又ハ株式記號等承合セラレタキ向ハ明治四十四年一月二十五日マテニ當銀行ニ申出テラルヘシ

明治四十三年十二月十九日　株式會社十五銀行

○東京中央郵便局外國郵便締切時限

明二十五日横濱マテ汽車便送同地ヨリ「エンプレス、オブ、ジャパン」號ヲ以テビクトリア經由歐米ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	中央局	市内集配局
通常（普通	二十四日午後十時	二十四日午後十時
通常（書留	同上	同上
價格表記	同上	同上
小包	同日午後八時	同日午後六時
爲替（聯合	同日午後四時	同日正午十二時
爲替（特別	同日午前九時	同日午前九時

（備考）小包ハ加拿陀及歐洲等宛英國小包トス

同日神戸マテ汽車便送同地ヨリ「ビュ、ド、ラ、シオタ」號ヲ以テ上海經由香港、印度及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	中央局	市内集配局
通常（普通	二十五日午後二時	二十五日午前十時
通常（書留	同日午後一時半	同日午前十時半
價格表記	同上	同上
小包	二十四日午後七時	二十四日午後五時
香港爲替	二十五日正午十二時	二十五日午前九時半

（備考）小包ハ交趾支那、印度、埃及、濠洲及歐洲等宛トス

從來浦潮斯徳便中大阪商船會社船鳳山丸搭載ノ郵便物ニ限リ毎月曜日午後二時締切ノ處爾今午後七時締切ニ變更ス

○同上締切豫告

本月中外國郵便締切豫定日左ノ如シ

一タコマ經由歐米諸國宛　二十七日頃締切ノ筈
一布哇經由同　二十八日頃締切ノ筈
一加拿陀經由同　三十日頃締切ノ筈
一西伯利經由ノ歐洲諸國　南米（亞爾然丁、伯剌西爾、智利、巴拉圭及烏爾圭）宛
（月曜日、鳳山丸、午後二時締切
（水曜日、露國義勇艦隊船、午後七時締切
（土曜日、同上、同上

上海、香港竝ニ印度地方ヘハ毎週數回ノ差立アルニ依リ隨時差出ス方迅達ヲ得ヘシ

○日本郵船株式會社汽船出發表

歐洲行

熱田丸　一月四日正午十二時横濱出帆同七日午前十一時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行

濠洲行

日光丸　一月七日正午十二時横濱出帆同十日午前十時神戸出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行

米國行

佐渡丸　本月三十一日正午十二時神戸出帆一月四日午後二時横濱出帆ビクトリア、シアトル行

上海、香港行

弘濟丸　明後二十六日午前十時横濱出帆本月二十八日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行
春日丸　本月二十九日午前十時横濱出帆同三十一日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

朝鮮、北淸方面行

酒田丸　本月三十日正午十二時横濱出帆四日市、神戸、門司、仁川、大連行
山東丸　一月二日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、仁川、大連、芝罘、秦皇島行

臺灣行

信濃丸	神戸發正午十二時（毎月三日　十八日）	門司發午後四時（四日　十九日）	基隆著（七日　二十二日）
讃岐丸	神戸發正午十二時（毎月十一日　二十六日）	門司發午後四時（十二日　二十七日）	基隆著（十五日　三十日）

小笠原島行

肥後丸　一月十日午後二時横濱出帆八丈島、父島、母島（沖東港）行

本州、北海道連絡線

毎日	午後八時　青森發	翌朝八時半　室蘭著	
毎日	午後五時　室蘭發	翌朝五時　青森著	

○大阪商船株式會社汽船出發表

朝鮮行

城津丸　明二十五日正午十二時神戸出帆宇品、門司（下關）、釜山、元山、西湖津、新浦、城津、淸津行

淸國行

嘉義丸　本月二十七日午前十時神戸出帆翌二十八日午後一時門司出帆大連行
臺南丸　同三十日午前十時神戸出帆翌三十一日午後一時門司出帆大連行

米國行

ぱなま丸　本月二十七日午後横濱出帆ビクトリア、タコマ、シアトル行
志かご丸　一月二日午前横濱出帆神戸、長崎、マニラ、香港行

臺灣行

福岡丸　本月二十八日午前八時神戸出帆門司、長崎、基隆、安平、打狗行
臺中丸　一月一日午後三時横濱出帆同四日正午十二時神戸出帆宇品、門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、打狗行
さくら丸　毎月一日、十五日午後二時神戸出帆門司、基隆行
笠戸丸　毎月八日、二十四日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

浦潮斯徳行

鳳山丸　本月二十七日午後四時敦賀出帆同二十九日浦潮斯徳著
（月曜日浦潮斯徳發歐洲行急行寢臺列車ニ連絡ス）

○號外　昨二十三日發刊帝國議會開院式勅語一頁●第二十七回帝國議會衆議院議事速記錄第一號二頁